

だいせん日和

どろどろ、にこにこ
笑顔、豊作





令和 7 年

春の叙勲・褒章 第44回危険業務従事者叙勲

－受章者紹介－

国 家や公共に対して功労のある方や、社会の各分野で優れた業績のある方を表彰する「叙勲・褒章」。令和 7 年「春の叙勲・褒章」「第44回危険業務従事者叙勲」で受章された、市関係の 7 人の皆さんを紹介します。



第44回危険業務従事者叙勲



瑞宝双光章-警察功労-

加藤 健さん

(仙北・74歳)

元警視正

第44回危険業務従事者叙勲



瑞宝双光章-警察功労-

川尻佳孝さん

(大曲・75歳)

元警視



瑞宝双光章-警察功労-

佐藤利男さん

(大曲・74歳)

元警視



瑞宝双光章-消防功労-

大荒田秋彦さん

(大曲・69歳)

元大曲仙北広域市町村圏組合
消防司令長

春の叙勲・褒章



瑞宝単光章-消防功労-

大友金已知さん

(西仙北・72歳)

元大仙市消防団副団長



瑞宝単光章-消防功労-

佐々木忠雄さん

(大曲・71歳)

元大仙市消防団大曲支団長



瑞宝単光章-消防功労-

渡部良太郎さん

(南外・75歳)

元大仙市消防団南外支団分団長



広報広聴課
明石浩一

★大仙の”春”をテーマに各地で撮影を実施

大仙市の四季折々の景色を集めて動画を制作するため、まずは春の風物詩である桜をさまざまな視点から撮影しました。この写真は市役所大曲庁舎の会議室から見た満開の桜で、窓越しの風景がまるでびょうぶ絵のような美しさです。また桜の名所でもある中仙地域の斉内川の桜並木では川の真ん中からドローンを飛ばし、桜アーチ街道では車載カメラで何度も往復したりと、さまざまな素材を組み合わせ大仙市の四季の魅力を伝える動画を制作する予定です。



商工業・
若者チャレンジ振興課
近藤 央

★すくすくキッズフェス in 神岡中央公園

4月26日（土）に神岡中央公園で開催されたすくすくキッズフェスの運営を協力隊でお手伝いしました。今回は「少年野球発祥の地」にちなんだストラックアウトコーナーを運営しました。当日はあいにくの天気ですが屋内開催となりましたが、たくさん子どもたちが訪れ、楽しみながらも真剣な面持ちでボールを投じました。ほかにもさまざまな催しがありましたが、どれも大盛況で大変にぎわいのある一日となりました。お越しくださった皆さんありがとうございました。



移住定住促進課
鈴木悠基

★みんなで種まき、育むコミュニティと苗

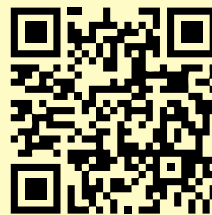
タカナシコミュニティガーデンに参加されている地域の皆さんと一緒に春の種まきとビニールハウス作りを行いました。手分けして畝を整え、みんなで意見を出し合って決めたさまざまな野菜の種をまいた後は、育苗用のビニールハウスを設置しました。初めての作業に戸惑いながらも、協力して一つ一つ形にしていくなかで喜びを感じました。これから芽吹く野菜とともに、地域のつながりもこのコミュニティガーデンを通して育まれていくことを期待しています！



だいせん 活動日記

Instagram **daisen_k00**

協力隊のInstagramアカウントです。イベント情報や暮らしに役立つ情報も毎日発信しています！こちらの2次元コードからアクセスして、ぜひフォローをお願いします☆



南外地域活性化推進室
能條恵美子

★今年も「大仙市産で醸す日本酒プロジェクト」が始動

秋田大学の益満ゼミ生の皆さんが大仙市で行っている「大仙市産米で醸す日本酒プロジェクト」。酒米づくりから販売までを一貫して行い、「農業と食」をテーマに地域活性化を目指す素敵な取り組みです。学生たちが手がけるオリジナル日本酒「宵の星々」はとてもおいしいと、毎年大好評だそうです。今回は、南外地域で行われた酒米の種まきのお手伝いをしてきました。大学生と交流しながら、地元の酒造りに関わる貴重な体験をさせていただきました。プロジェクトの今後にもぜひご注目ください！



移住定住促進課
本橋奈々子

★女性が住みたいまちを目指して

「女性が住みたいまちづくり」をテーマに、大仙市で活躍する女性取材して協力隊のInstagramで発信しています。今回は東京から移住し『Space 愛音』で心・体・食のケアを届ける石橋小夜子さんをご紹介します。子どもたちに平等に届く「オーガニック給食」の普及に力を入れ、オーガニックが特別ではなく日常の選択肢にしたいという思いで活動をされています。今後も地域で輝く女性たちの姿をどんどん伝えていきたいです。



★今月のベストショット【唐松神社御祭禮／蛇頭神楽】

協和地域の唐松神社で毎年5月3日に開催されている【唐松神社御祭禮】にて撮影した一枚。唐松神社は982年創建と長い歴史を持ち、最近ではパワースポットとしても全国的に知られています。このお祭りで行われる「蛇頭神楽」という約1,000年続く獅子神楽は、市の無形民俗文化財に指定されています。神楽のあとは町内の人々が神社に集まってみこしを引ながら町内を練り歩き、家内安全や厄よけ、五穀豊穡などを願って鈴を鳴らしながらみこしをくぐるのがこの地域の風習。地域のつながりを深め、手を取り合い、支え合おうという願いを強く感じました。



「若者や女性に選ばれ、

誰もが豊かさを実感し、

暮らし続けたいと思えるまちづくり」

「一人一人が居場所をもち、

個性と能力を発揮して

活躍できるまちづくり」に向け

「迅速果敢」に

全力で取り組んでいきます。

令和7年第1回大仙市議会臨時会

所信表明演説

5月2日、老松博行市長が市議会臨時会で3期目に向けた所信表明演説に臨みました。
市民の皆さんと約束した「だいせんの未来を拓く『10の公約』」を中心に、
大仙市のさらなる飛躍・発展に向けて強い決意を表明した演説内容をお伝えします。

1 地元商工業の振興と 企業誘致の推進

商工業をはじめとする産業の振興は、地域経済を活性化させ、雇用と所得をもたらし、若者の定住や結婚、出産の希望の実現につながる本市発展の要です。

商工業の振興については、国の交付金を有効に活用しながら、現下の物価高騰や資源、エネルギー価格の高止まりの影響を受け、厳しい事業環境にある事業者の皆さまを、下支えしつつ、DX、GXなどの世界的な潮流への対応に加え、若者や女性をはじめ、誰もが働きやすい職場づくり、子育てと仕事が両立しやすい環境の整備、健康経営による人への投資など、自社の持続可能性を高め、さらなる成長に向けて積極的に取り組む事業者の皆さまを支援していきます。

企業誘致の推進については、これまで進めてきた大曲企業団地整備事業の全工程が完了しており、地政学リスクの高まりや人手不足を背景に高まる地方への立地需要など、企業の動向を的確に把握するとともに、多様な専門高校が

集積する強みや本市の充実した支援制度、アクセスの優位性などを効果的にPRしながら、あらゆる機会を捉えて企業誘致を推進していきます。

あわせて、情報関連産業を中心とした若者の就職ニーズにマッチするサテライトオフィスの誘致や、地域の課題や活性化を起点としたスタートアップへの幅広い支援にも取り組み、若者が希望するライフデザインを描くことができる雇用の創出に取り組んでいきます。

2 「力強いだいせん農業」の実現

本市の農業は、古くから人々の暮らしを支え、地域の文化を育み、まちの基礎を築いてきた重要な産業であり、日本有数の食料供給地帯を有する本市の基幹産業として、農業を守り、育み、そして未来につなげるための施策に引き続き力を入れていきます。

「食料・農業・農村基本法」が四半世紀ぶりに改正され、4月には、新たな指針となる「食料・農業・農村基本計画」が策定されるなど、我が国の農業政策は大きな転換期を迎えると

同時に、世界的な食糧需要の高まりなどを背景に、農業の成長産業化が期待されます。

こうした変化を追い風に、本市の農業や農村を取り巻く環境の変化や、国や県の動向を注視しながら、「第5次大仙市農業振興計画」の策定を進めるとともに、国内有数の米どころであり、県内随一の大豆産地である強みを生かしたブランド戦略を展開するほか、「新規就農者研修施設活性化プラン」を策定し、地域の核となる若い担い手の確保・育成に向け、研修設備やカリキュラムの充実に取り組んでいきます。

また、ほ場整備による農業生産基盤の整備と農地集積の加速化を図りながら、スマート農業の普及や6次産業化も促進し、「稼げる持続可能ないせん農業モデル」の創出につなげていきます。

このほか、歴史ある鮭文化の確実な継承を図るため、市営水産ふ化場改築事業の着実な推進と人材育成、ふるさと教育の充実に努めるとともに、畜産経営体の経営基盤強化、森林資源の循環利用の促進や林業人材の確保・育成に向けた取り組みを支援していきます。

3 出産・子育て・教育 環境のさらなる充実

出産・子育て支援については、子育て世帯の経済的な負担の軽減に主眼をおいた「子育て支援1・0」、こどもの健全な成長と子育てしやすい環境の充実に焦点をあてた「子育て支援2・0」から、「若年女性の定住促進」と「出会い・結婚の希望の実現」を大きな柱の一つに据える「子育て支援3・0」にシフトアップし、さらに力を入れていきます。

「こどもまんなか社会」の実現に向けた「大仙市こども計画」のもと、こどもや若者の声を伺いながら、地域全体で「こどもや子育て世帯に寄り添い、子育てに優しいまちづくり」を進めていきます。出産祝い金や18歳までの医療費無償化、保育料の完全無償化などの経済的支援に加え、産前・産後ケアの充実やこども・子育て分野のDX推進、企業とも連携した「仕事と子育ての両立」のさらなる後押し、「子育てに優しいまち」を象徴する屋内遊び場施設の着実な整備など、子育て環境のさらなる充実を図っていきます。

また、子どもたちのより良い成長と学びの環境の実現を最優先に、学校再編計画を着実に進めるとともに、個別最適な学びを実現するGIGAスクール構想のさらなる推進、地域への愛着と参画意識を育むふるさと教育やグローバル人材の育成など、本市の特色をなす教育活動を推進していきます。

学校給食費の無償化については、国において、令和8年度の小学校での開始を念頭に検討が進められています。市としては、物価高騰による影響を考慮し、可能な限り速やかに実現したいと考えており、まずは教育費の負担が大きい中学校を対象に、今年度から無償にしたいと考えています。

さらに、働き方やライフスタイルが多様化する中、ライフデザインを考える機会の創出やプレコンセッションケアの推進に取り組むとともに、出会いの場や結婚に対するニーズや意識の変化にあわせ、より多様な交流や出会いの機会を創出するほか、新婚生活にかかる経済的負担の軽減を通じて、結婚を希望する皆さまを応援していきます。

4 保健・医療・福祉の さらなる充実

人生100年時代に突入した今、SDGsの目標の一つである「すべての人が健康と福祉を享受できる社会づくり」に取り組む意義は一層高まっており、市民の皆さま一人一人が健康で、地域の支え合いのもと、住み慣れた地域で安心して暮らせる社会づくりを進めていきます。

その柱となる「健康まちづくりプロジェクト」については、普及・活動の促進から横展開・データ活用にも軸足を移し、ポイントプログラムの一部デジタル化を皮切りに「健康まちづくり2・0」を起動し、「日本一健康なまち」に向け、さらに積極的に展開していきます。

また、予防医療の観点から、各種健康診査や検診、予防接種事業の充実を図りながら、市民の皆さま一人一人の主体的な健康づくりを促進するとともに、国の「高齢社会対策大綱」のもと、年齢に関わりなく、希望する誰もが就労することができ、健康状態にあわせて活躍できる社会の形成を進めていきます。

5 安全・安心な まちづくり

その基盤として、すべての世代の皆さまが安心できる地域医療体制や、「つながる・ささえる」ネットワーク整備事業」の推進、「地域包括ケアシステム」のさらなる充実、地域の見守り体制や災害時避難支援体制の強化を図るとともに、買い物や移動に対する支援をはじめ、高齢者の皆さまの暮らしや健康を支える各種支援制度が、より利用しやすいものとなるよう、見直しを図っていきます。

市民の皆さまが安全で、安心して暮らしていくためには、災害に強いまちづくりの推進と、道路や橋りようをはじめとした生活インフラの計画的な整備が重要です。

防災の要諦は「安きに居りて危うきを思う」であると言われています。頻発化、激甚化する自然災害から市民の皆さまのいのちと財産を守るため、国土強靱化地域計画等に基づく防災・減災対策を強力に進めるとともに、頻発する水害の解消に向けた河川整備の促

ひら 拓く「10の公約」

迅速果敢に

魅力を発信し、新風を呼び込む

移住・定住の促進とシティプロモーションの強化

- 若者や女性に選ばれる移住・定住策のさらなる推進
- ふるさと納税やSNSなどを通じた関係人口の創出と拡大
- まちの魅力と価値の共創によるシティプロモーションの強化

まちの強みを伸ばし、未来を切り拓く だいせん創生の加速化

- 「大曲の花火」100回大会の成功と国際花火シンポジウムの誘致
- 「世界少年野球大会」の開催、スポーツ起点の地域活性化
- 「道の駅」などの整備、インバウンド観光・文化観光の推進

若者が夢を叶え、女性が輝きを増す 若者・女性活躍のまちづくり

- 若者が自由に意見を発信し、活躍できる環境づくり
- あらゆる場面で女性が参画し、能力を発揮できる社会づくり
- 多様な価値観が尊重され、多文化が共生するまちづくり

人口減少社会に対応し、人と環境に優しい 未来に続く共創のまちづくりの推進

- SDGs未来都市計画の推進による持続可能なまちづくり
- 人口減少社会に対応した都市機能の維持と公共交通の再構築
- 大曲駅周辺の整備促進と主要都市公園の再整備

市民に優しく、未来を展望した デジタル改革と持続可能な行財政運営の推進

- DXによる市民に優しく利便性が高い行政サービスの拡充
- 機能的でコンパクトな「市民のための市役所」庁舎の整備
- 未来を見据えた行財政改革と公共施設の最適化・整理統合

改めて、地方創生とは、かつての地方都市が目指した都会化を進めることや、他の自治体の模倣ではなく、ここにしかない、あるいは地域の強みとなっている資源を掘り起

6 だいせん創生の加速化

進に係る要望活動や、国や県、関係市町村等と連携した流域治水を推進するほか、これと並行して共助を基盤とした自主防災組織の結成と活動を促進し、地域の災害対応力の強化を図っていきます。

また、冬期間における安全で安心な暮らしを確保するため、道路の除排雪体制の充実や共助による除雪体制づくりなど、市民の皆さまとの協働による雪対策を引き続き推進していきます。加えて、危険な空き家の発生抑制や解体支援、優良な空き家の利活用を促進するとともに、デジタル技術も活用しながら、予防保全型管理を基本とした各種インフラの長寿命化や、人口動向や利用状況等を踏まえた最適化・縮充も念頭に、生活基盤の維持確保に取り組んでいきます。

こし、共有し、そして新たな価値として活用する「攻め」と、地域の課題にしっかりと向き合い、その解決に取り組みなから地域の持続性を高めていく「守り」の両面から、地域の一人一人が当事者として参画し、自律的で持続的な地域社会を創生することです。

こうした観点から、これまで地方創生に向けた3本の矢を放ち、そして、人口減少が進行する中にあっても、持続可能な地域づくりに取り組んできたところです。

地方創生「第一の矢」に位置付ける「花火産業構想」については、「花火産業推進プロジェクト」のもと、関係団体と連携を図りながら、本市を代表する地域資源として、その価値を市民の皆さまと共有するとともに、「大曲の花火」の高い芸術性と優れた技術力を国内外に広く発信し、令和10年の第100回記念大会を見据えたグローバルな花火産業基盤の確立を図っていきます。

地方創生「第二の矢」である「大仙市農業と食に関する活性化基本構想」につきましても、担い手の確保や省力化、低コスト化に向けたスマート

だいせん未来を

誠心誠意、

雇用と所得を生む本市発展のエンジンとなる 地元商工業の振興と企業誘致の推進

- 頑張る地元商工業者への応援、起業・事業承継への支援
- 人手不足に対応した人材確保対策、DXや働き方改革の促進
- 市民ニーズの高い業種を中心とした企業誘致の推進

日本の食料を支える産地として未来へ躍動する 「力強いだいせん農業」の実現

- 農業の担い手の確保と生産基盤の整備、スマート農業の推進
- 持続可能で稼げる「だいせん農業モデル」の創出
- 畜産・林業の振興、鮭ふ化事業の継承、農山村環境の保全

高齢者をはじめ誰もが安心して暮らせる 保健・医療・福祉のさらなる充実

- 高齢者の暮らしを支える買い物・移動支援の充実
- 高齢者がいきがいを持ち、活躍できる環境づくり
- 「健幸まちづくりプロジェクト」による健康寿命の延伸

こどもの成長と学びを地域で応援する 出産・子育て・教育環境のさらなる充実

- こどもの学びを最優先にした小・中学校の計画的な統合
- 屋内こども遊び場施設の整備と学校給食費の段階的無償化
- 子育て支援の充実と地域全体でこどもを育む環境づくり

災害に強く、雪に負けないいのちと暮らしを守る 安全・安心なまちづくり

- 防災・減災対策と災害対応力の強化、雪対策の充実
- 生活環境の維持向上に向けた空き家対策のさらなる強化
- 道路や橋りょうをはじめとした生活インフラの整備

農業のさらなる推進、農産物の高付加価値化に向けて実効性のある計画となるよう、農業や食料を取り巻く環境の変化、多様化する食へのニーズ等を的確に捉えながら、次期構想の策定を進めていきます。

地方創生「第三の矢」については、「大仙市文化財保存活用地域計画」を核に、関係機関等と連携・協力しながら、有形・無形の文化遺産の総合的、かつ一体的な保存と活用に取り組みとともに、観光と連携した文化観光ツーリズムなど、さまざまな分野との相乗効果を発揮しながら、地域の活性化につなげていきます。

スポーツを起点とした地方創生については、引き続き全国・全県500歳野球大会や「だいせん田園ハーフマラソン」大会など、特色あるスポーツ資源を起点に、スポーツ合宿やスポーツツーリズムを一層推進していきます。今夏、本市で開催される「第31回世界少年野球大会秋田大会」は、本市の魅力在海外に向けて発信する絶好の機会ですので、その推進に向けた契機にしたいと考えています。

観光による地方創生につ

ては、その基盤となる観光拠点の整備を着実に進めるとともに、花火や文化財、行祭事、地酒や食などの地域資源を組み合わせ、一過性のにぎわいづくりではない、大仙市らしさを前面にした観光スタイルを訴求し、経済効果の最大化を図りながら、インバウンドを含めた観光誘客を推進していきます。

7 未来に続く共創の まちづくりの推進

今後、人口減少のスピードが緩和したとしても、しばらくは人口減少が続くことから、それに耐えうる地域社会の構築が急務です。

人口減少社会の進行を見据え、都市機能の集約・充実と生活機能の維持・強化に向け、「大仙市都市計画マスタープラン」をはじめとしたハード面におけるまちづくり計画の実効性を高めるとともに、利用状況や地域の移動ニーズを的確に把握し、デジタル技術の活用や地域主体の新たな移動手段の導入も視野に、効率的で利便性が高く、持続可能な公共交通網の構築に向け、次期交通計画を策定していきます。



“大仙市のすべての地域をすみずみまで元気にしたい、

“市民の皆さんが住み良さを実感し、将来に希望が持てるより良いまちにしたい、

この決意と覚悟は、これまで一度たりとも揺らいだことはありません。

3期目も決して歩みを止めることなく、強い決意と覚悟を持って

市民の皆さんのため、そして大仙市のさらなる発展のため、誠心誠意、全力を尽くします。



こうした取り組みの一環として、大曲駅周辺の再整備に向けた検討を促進するほか、主要な都市公園の再整備も進めていきます。

また、ソフト面の対策として、地域資源の掘り起こしやその活用による活性化策の展開、住民主体の地域づくり活動への応援や地域コミュニティの強化のほか、地域おこし協力隊活動の充実などにも引き続き力を入れていきます。とりわけ、地域自治区単位での活性化事業については、より生活に身近な単位での活動の活性化や、地域の枠に留まらない活動が芽生えていることに加え、地域によって課題や将来に対する考え方、さらには、人口減少のスピードや人口構成の変化などが異なることを踏まえ、地域軸や時間軸を意識しつつ、大仙市全体の一体感にもつながる効果的な取り組みとなるよう、抜本的な見直しを図っていきます。

さらに、「第2期大仙市SDGs未来都市計画」のもと、市民の皆さまのウェルビーイング(※)の向上と世界共通の目標であるSDGsの達成に向け、各種取り組みを推進す

るほか、脱炭素社会の実現に向け、「大仙市地球温暖化対策実行計画区域施策編」に基づき、再生可能エネルギーの導入や省エネ化、廃棄物の減量化と資源の循環利用の各面から、オール大仙で取り組みを進めていきます。

8 移住・定住の促進と シティプロモーション の強化

移住・定住や関係人口は、人口減少の抑制だけではなく、本市に新たな息吹をもたらすとともに、地域の活力創造に大きな役割を果たすものであり、本市に目を向けるきっかけとなるシティプロモーションの充実・強化が重要です。

社会の成熟とともに、経済的な豊かさだけでなく、心の豊かさを求める価値観が広がりを見せる中、若い世代を中心とした地方移住に対する関心の高まりが続いています。移住・定住は、人生の中で非常に大きな決断を伴うものですが、こうした潮流を捉え、メインターゲットである若者や女性、子育て世代に向けたシティプロモーション戦略を

強化し、住みよさやSDGs先進度など、本市の魅力や強みを積極的、かつ効果的に発信するとともに、移住相談会を通じて情報発信の強化、サポート体制の充実、住宅取得や就労への支援など、移住の検討段階に応じた、総合的な支援を展開していきます。

また、人口減少の負の面だけを切り取るのではなく、いかに変革のチャンスにしていくなか、マインドを切り替えていくことも必要であると考えており、例えば、人口密度が低下すること、1人あたりの土地の使用可能面積が増加するなど、これまでとは異なる視点でのアプローチも念頭に、次期アクションプランの策定を進めていきます。

9 若者・女性活躍の まちづくり

若者や女性の減少は、少子化に拍車をかけるばかりではなく、まちの活力や多様性を奪い、その存在自体に影響を与える可能性があることから、若者や女性に選ばれるまちづくりに最優先で取り組んでいきます。



市政は、
市民の皆さんと
大仙市全体の発展のために。

大変革の時代に、市民の皆さまのご負担をいただいた私がなすべきことは、21年目の歩みを踏み出した「ふるさと大仙」の未来を切り拓き、さらなる飛躍と発展に向けた礎を築いていくことであると考えています。

「協働・共創のまちづくり」の理念のもと、市民の皆さまと手を携えながら、直面する多くの課題にしっかりと向き合い、「若者や女性に選ばれ、誰もが豊かさを実感し、暮らし続けたいと思えるまちづくり」「一人一人が居場所をもち、個性と能力を発揮して活躍できるまちづくり」に向け、迅速果敢に、全力で取り組んでいく所存です。

大仙市長 老松博行

若者や女性が自由に意見を述べたり、能力を発揮したりすることができるとは、誰もが住みやすい社会でもありません。「第4次大仙市男女共同参画プラン」のもと、地域社会や職場などの身近に存在するアンコンシヤスバイアス（無意識の偏見や思い込み）の解消に向けた取り組みを一層推進するとともに、あらゆる場面で若者や女性が参画し、意欲に応じ、活躍できる環境づくりを進め、世代や性別で差別されない多様な価値観が尊重されるまちづくりを進めていきます。

10 デジタル改革と持続可能な行政運営の推進

人口減少が進行する中、限りある行政資源を全体最適の視点から効率的に配分し、多様化・高度化する市民ニーズに対応しながら、質が

高く、持続可能な行政運営を行っていくためには、その基盤づくりとデジタル技術の活用による行政の変革が欠かせません。

「大仙市行政サービス改革大綱」および「大仙市DX推進ビジョン」のもと、市民の皆さまの利便性向上と窓口サービスの充実、行政の効率化に向け、「誰一人取り残されない人に優しいデジタル化」をより一層推進していきます。

また、持続可能な行政運営の推進を図るため、中長期的な視点に立った事務事業の不断の見直しや、ふるさと納税、クラウドファンディングなどを通じた財源確保に努めるとともに、戦略的なマネジメントの視点から公共施設の有効活用や適正配置を進めるほか、PPP/PFI（官民連携事業）などにより民間活力も積極的に活用しながら、将来世代に過度な負担を強いることのない、未来を見据えた行政改革を推進していきます。

さらには、複雑化・多様化する行政課題に的確に対応し、安定的、かつ継続的に行政サービスを提供していくため、人材の確保・育成を戦略的に

進めるとともに、人口規模にあわせた効率的な行政規模となるよう、デジタル化の進捗状況等も勘案し、長期的な展望のもとで支所機能を含めた組織・機構の在り方を検討しながら、市役所庁舎の整備に道筋をつけていきたいと考えています。

※ウェルビーイング (Well-being) : well (よい) と being (状態) となる言葉で、個人や社会の良い状態(身体的、精神的、社会的全てが満たされた良好な状態)を指す概念

令和7年第1回大仙市議会臨時会での所信表明演説全文は、市ホームページ (<https://www.city.daisen.lg.jp/archive/contents-11074>) に掲載しています。



SDGs



大仙市結婚新生活支援事業、6月2日から申請できます

対象の新婚世帯に最大 60 万円の補助金交付

【問い合わせ・申請】

子育て支援課

☎ 0187-63-1111 内線 128

新

婚世帯の新生活を応援するため、住宅の取得費用や家賃、住宅リフォーム費用、引っ越し費用などの一部を補助します。

対象要件などが異なる場合がありますので、必ず申請前にご相談ください。

◆対象世帯／令和7年1月1

日以降に婚姻し、次の全てを満たす夫婦

①婚姻日の年齢がいずれも満39歳以下であること

②令和6年中の合計所得が500万円未満であること

※貸与型奨学金を返済している場合、所得証明書をもとに算出した所得から、貸与型奨学金の年間返還額を控除します。

③夫婦のいずれかが市に住民登録し、その住所が申請する住宅の所在地であること

④補助金の交付を受けてから2年以上、市内に生活の拠点を置く意思があること

⑤過去にこの制度の補助を受けていないこと

⑥公的制度による家賃補助などを受けていないこと

⑦市税の滞納がないこと

◆対象経費／令和7年4月1日から8年3月31日までの

期間のうち、申請日時点までに支払い済みの次の費用

○住宅取得費用：住宅（新築、中古）の取得費用

○住宅賃借費用：家賃、敷金、礼金、共益費、仲介手数料

○住宅リフォーム費用：修繕、増築、改築、設備更新などの工事費用

○引っ越し費用：引越業者や運送業者に支払った費用

◆補助金額／

○夫婦ともに満29歳以下の新婚世帯：上限60万円

○夫婦の一方、または両者が30歳以上39歳以下の新婚世帯：上限30万円

◆申請方法／子育て支援課、または各支所市民サービス課に用意している申請書（市ホームページからダウンロード可）に必要事項を記入し、必要書類を添えて、子育て支援課に直接提出

◆申請期間／6月2日（月）から令和8年3月31日（火）まで



詳細はこちら

SDGs



10月から活動開始

地域おこし協力隊募集中

タイププロモーションやインバウンド観光の推進に関する活動を行う地域おこし協力隊を募集しています。家族や親族、友人などで興味のある方にぜひお知らせください。

応募条件や内容など、詳細は市ホームページ（左の2次元コード）をご覧ください。

◆応募期限／7月31日（木）

【問い合わせ】

移住定住促進課

内線 226

移住定住促進課



SDGs



今年度4月分から対象に実施

中学校の給食費を無償化

子育て支援事業の一環として、大仙市立の中学校に就学している生徒の給食費を本年度4月分から無償化します。

また、食物アレルギーなどを理由に弁当などを持参している生徒の保護者や、市外の中学校などに通う生徒の保護者には、学校給食費相当額を補助金として交付します。

※補助金交付申請の手続きが必要です。手続きは、年度末の来年3月に行います。詳細は、12月下旬までに補助対象者へ通知しますので、内容をご確認ください。

子

育て支援事業の一環として、大仙市立の中学校に就学している生徒の給食費を本年度4月分から無償化します。

また、食物アレルギーなどを理由に弁当などを持参している生徒の保護者や、市外の中学校などに通う生徒の保護者には、学校給食費相当額を補助金として交付します。

※補助金交付申請の手続きが必要です。手続きは、年度末の来年3月に行います。詳細は、12月下旬までに補助対象者へ通知しますので、内容をご確認ください。

○給食費無償化について

○学校給食総合センター

☎ 0187(86)4171

○補助金について

教育指導課 内線 341

◆補助対象／

①食物アレルギーなどにより学校給食で提供される全部、または一部を食べることができない生徒の保護者

②大仙市内に住所があり、大仙市立の中学校以外に就学している生徒の保護者および特別支援学校中等部に就学している生徒の保護者

【問い合わせ】

○給食費無償化について

○学校給食総合センター

☎ 0187(86)4171

○補助金について

教育指導課 内線 341



あなたの経験や得意分野を生かしてまちを元気に、そして大仙市を世界に発信してみませんか。



該当する方は、忘れずに届け出をお願いします

児童手当現況届のお知らせ

【問い合わせ】

子育て支援課

☎ 0187-63-1111 内線 150

「現況届」の提出が必要な方には6月上旬に通知します

◆提出が必要な方／

① 配偶者からの暴力などで住民票の住所地が大仙市と異なる方

② 支給要件児童の戸籍や住民票が大仙市にない方

③ 離婚協議中で配偶者と別居中の方

④ 法人の未成年後見人、施設等の受給者の方

⑤すでに多子加算対象となっている18～22歳の子がいる方（学生以外の場合は、年に一度確認が必要）

⑥その他、大仙市から提出の案内があった方

◆提出方法・提出先／

○ 電子申請：下の2次元コードを読み取り、書類を添付



○ 郵送：子育て支援課

○ 窓口持参：子育て支援課、または最寄りの支所市民サービス課

◆必要書類／

○ 児童手当現況届

○ 受給資格認定調査票および同意書

○ 監護相当・生計費の負担についての確認書

○ 各種申立書

※通知と一緒に必要書類を郵送します。

◆提出期限／6月30日(月)

※必着

次のいずれかに該当する場合届け出が必要です

① 子どもを養育しなくなったことなどにより、支給対象となる児童がいなくなったとき

② 多子加算算定対象となる子の経済的負担をしているとき、または多子加算算定対象の子が自立し経済的負担がなくなったとき

③ 受給者や配偶者、児童の氏名や住所が変わったとき(他の市町村や海外への転出を含む)

④ 一緒に児童を養育する配偶者ができたとき、または児童を養育していた配偶者がいなくなったとき

⑤ 受給者の加入する年金が変わったとき(受給者が公務員になったときを含む)

⑥ 離婚協議中の受給者が離婚をしたとき

⑦ 国内で児童を養育している者として、海外に住んでいる父母から「父母指定者」の指定を受けるとき



再エネ設備や電気自動車などに補助金

家庭での地球温暖化対策を支援

【問い合わせ・申請】

生活環境課 ☎ 0187-63-1111 内線 187・188

各支所市民サービス課

住

宅用の省エネ設備や電気自動車などの設置・購入費用に補助金を交付します。詳細は、問い合わせいただくか、市ホームページをご覧ください。

◆対象／市内在住の方で、市税の滞納がないことなど

◆対象設備／令和7年4月1日以降に設置・購入した新品・新車で、左表の補助要件を満たすもの(①・②・⑤は10年以上のリース(解約不可型)による設置も対象)

◆申請に必要なもの／

共通：納税証明書(完納を証明するもの)、振込先の通帳またはキャッシュカード、領収書やローン契約書などの写し、印鑑

①・②・④・⑤：契約書、注文書などの写し(経費詳細)、カタログ・説明書や仕様書などの写し、リース契約書の写し(リースの場合)

③：自動車検査証記録事項の写し

◆申請期限／令和8年3月31日(火)

対象設備	補助金額	補助要件
①蓄電池 (定量リチウムイオン電池)	1設備 10万円	公称蓄電容量が1kWh以上 ※可搬式でないもの
②V2H 充放電器	1設備 10万円	国の補助対象機種として登録されているもの
③EV車・PHEV車 (令和7年4月1日以降登録)	1台 10万円 (1世帯2台まで)	○自動車検査証記録事項で「乗用」「自家用」かつ「使用本拠の位置が大仙市内」であることを確認できるもの ○国の補助対象車種で外部給電器での給電機能があるもの
④EV 充電器	1設備 3万円	国の補助対象機種として登録されているもの
【セット補助】 ⑤太陽光発電設備	公称最大出力 1kWあたり5万円 (上限 25万円)	○①または②と併せて設置するもの ○公称最大出力が1kW以上

事業者を対象とした太陽光発電設備の導入補助制度もあります。詳細は、市ホームページ(コンテンツ番号895)をご確認ください。

SDGs



大仙市へ移住した方、移住を検討している方に補助金交付

市の移住支援制度

【問い合わせ】

移住定住促進課

☎ 0187-63-1111 内線 226

市

では、移住を希望する方が安心して移り住むことができるよう、さまざまな移住支援制度を用意しています。対象要件や申請方法などの詳細は、市ホームページ（左下の2次元コード）をご覧ください。

※移住世帯向けの住宅リフォームに関する支援は、下の「令和7年度住宅リフォーム支援事業（追加）」の記事をご覧ください。

対象／市外から移住する方
対象経費／住宅取得経費
※契約前の補助金申請が必要
補助額／
県外からの移住：最大200万円
県内市外からの移住（40歳未満）：最大140万円

○住宅取得支援事業補助金

対象／市外から移住する方
対象経費／住宅取得経費
※契約前の補助金申請が必要
補助額／
県外からの移住：最大200万円
県内市外からの移住（40歳未満）：最大140万円

○若者・子育て世帯家賃支援事業補助金
対象／夫婦それぞれの年齢が40歳未満の世帯や子育て世帯、市内企業などへの就職や市内での起業、テレワークのために移住する40歳未満の単身の方（県外からの移住者は45歳未満）
補助額／月額最大3万円を最長12カ月間

○だいでん暮らし応援事業
対象／県外から移住する方
対象経費／前住所地から家具などの生活用品運搬のため運送業者に支払った経費、自動車運転免許取得費用やペーパードライバー等講習費用、除雪用具（除雪機、スノーダンプ、スノーブレッシャー、スコップ）の購入経費
補助額／対象経費3分の1以内（最大10万円）

○移住支援金
対象／一定の要件を満たす東京圏（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県）からの移住者
補助額／単身60万円、世帯100万円（18歳未満の子ども一人につき100万円加算）

○地方就職支援金
対象／東京圏内にある大学・大学院（本部が都内に限る）に進学し、卒業後に秋田県内の企業に就職・勤務する方
補助額／採用試験時の往復交通費の2分の1（上限1万6570円）、移転に係る費用（上限10万8千円）

市の各種移住支援制度は、こちら

市外からの移住（40歳未満）
補助額／月額最大3万円を最長12カ月間

市外からの移住（40歳未満）
補助額／月額最大3万円を最長12カ月間

市外からの移住（40歳未満）
補助額／月額最大3万円を最長12カ月間



市の各種移住支援制度は、こちら

SDGs



移住世帯向けに補助内容を拡充

令和7年度住宅リフォーム支援事業（追加）

【問い合わせ・申請】

建築住宅課 ☎ 0187-66-4909

各支所農林建設課

住

宅のリフォームを行う移住世帯に対し補助金を交付します。詳細は、建築住宅課、または最寄りの支所農林建設課に問い合わせください。

※通常の住宅リフォーム支援事業については、だいでん日和4月号をご覧ください。

対象／大仙市に移住を予定している、申請者および同居する家族全員が市税を滞納していない方
対象住宅／申請者が居住している、または居住を予定している市内の既存住宅
※住宅の用途以外の部分（車庫などは対象外）
対象世帯／次の①、②のいずれかに該当する世帯
①県外Uターン世帯：県外から移住し5年以上定住しようとする世帯で、3親等以内の親族が所有している住宅に居住、またはその住宅を取得する世帯
②空き家活用移住世帯：大仙市外から移住するため空き家（1年以上）を取得、または購入し、10年以上定住しようとする世帯
対象要件／次の①、②を満たすもの

①申請時、県外・市外に住所があり、大仙市内に住所を異動していないこと
②申請時、工事に着手していないこと

対象工事／次のいずれかに該当し、対象工事が20万円以上（税抜き）のもの
○断熱化工事
○バリアフリー化工事
○克雪対策工事
○耐震化工事
補助金の額／千円未満切り捨て
○県外Uターン世帯：対象工事費の30%で、上限額50万円
※ともに45歳未満の夫婦世帯、18歳未満の子どもを1人以上含む子育て世帯の場合は、上限額を80万円まで増額
○空き家活用移住世帯：対象工事費の50%で、上限額100万円

対象外工事の例／新築住宅の改修、塗装工事全般、住宅設備機器の設置・交換（バリアフリー化工事に伴う場合は除く）、風除室設置工事、太陽光発電設備等の設置、敷地内の消融雪工事など

たし、かつ対象工事に該当するもの

対象外工事の例／新築住宅の改修、塗装工事全般、住宅設備機器の設置・交換（バリアフリー化工事に伴う場合は除く）、風除室設置工事、太陽光発電設備等の設置、敷地内の消融雪工事など

対象外工事の例／新築住宅の改修、塗装工事全般、住宅設備機器の設置・交換（バリアフリー化工事に伴う場合は除く）、風除室設置工事、太陽光発電設備等の設置、敷地内の消融雪工事など

対象外工事の例／新築住宅の改修、塗装工事全般、住宅設備機器の設置・交換（バリアフリー化工事に伴う場合は除く）、風除室設置工事、太陽光発電設備等の設置、敷地内の消融雪工事など

対象外工事の例／新築住宅の改修、塗装工事全般、住宅設備機器の設置・交換（バリアフリー化工事に伴う場合は除く）、風除室設置工事、太陽光発電設備等の設置、敷地内の消融雪工事など

対象外工事の例／新築住宅の改修、塗装工事全般、住宅設備機器の設置・交換（バリアフリー化工事に伴う場合は除く）、風除室設置工事、太陽光発電設備等の設置、敷地内の消融雪工事など

SDGs



住環境の安全を守るため

木造住宅の耐震診断や耐震改修に補助金交付

【問い合わせ・申し込み】

建築住宅課（大曲南庁舎2階）

☎ 0187-66-4909

住

宅の耐震診断を行う場合や、耐震診断で危険と判定された住宅の耐震改修を行う場合に補助金を交付します。詳細は問い合わせいただくか、市ホームページをご覧ください。

◆応募期間／6月2日（月）から11月28日（金）まで

【耐震診断支援事業】

対象となる住宅／

○市内にある住宅であること
○昭和56年5月31日以前に建築された木造戸建て住宅であること（丸太組工法は除く）
○店舗などの併用住宅の場合、店舗部分の床面積が延べ面積の2分の1未満であること

○過去に市の耐震診断、または耐震改修の補助金の交付を受けていないこと
○個人の負担額／1万円

※一般的な耐震診断費用は1戸当たり13万円程度ですが、個人負担の残りは市などで負担します。

その他／市が委託する専門機関から耐震診断士を派遣します。

募集数／3戸（先着順）

※募集戸数に達した場合、期間内でも終了する場合があります。

耐震診断評価

上部構造評点	判定	内容
1.5以上	倒壊しない	◎安全ですが点検を行いましょう
1.0以上、1.5未満	一応倒壊しない	○より安全にするために点検補修しましょう
0.7以上、1.0未満	倒壊する可能性がある	△補強工事を行い、1.0以上にしましょう
0.7未満	倒壊する可能性が高い	×早めに補強工事を行い、1.0以上にしましょう

上部構造評点を1.0未満から1.0以上にするための耐震改修を行う場合に補助金の交付を受けることができます。ただし、条件などがありますので申し込み前に相談してください。

【耐震改修補助事業】

対象となる住宅／

○耐震診断支援事業の対象住宅の条件を満たしていること
○耐震診断の結果、上部構造評点が1.0未満と判定された住宅であること
○申請時に耐震改修に関する契約がされていないこと
補助金／上限50万円
募集数／若干数

SDGs



行政に関する苦情や意見を相談ください

あなたの地域の行政相談委員

【問い合わせ・申請】

市民相談室（Anbee 大曲2階）☎ 0187-88-8039

各支所市民サービス課

令和7年度行政相談委員・日程一覧

※相談日が休日の場合は、翌日

地域	行政相談委員	相談日	会場
大曲	判田 基さん	毎月第3月曜日（※）午前10時～正午	大曲交流センター
	生田目新永さん		
神岡	伊藤利之さん	毎月第3火曜日 午前10時～正午	嶽雄館
西仙北	齋藤恭一さん	毎月第3月曜日（※）午前10時～正午	大綱交流館
中仙	草薙栄良さん	毎月第3水曜日 午後1時30分～3時30分	中仙農村環境改善センター
協和	関 雅幸さん	毎月第3月曜日（※）午前9時～正午	淀川分館（4・8・12月） 船岡分館（5・9・1月） 水沢世代交流福祉館（6・10・2月） 峰吉川分館（7・11・3月）
		毎月第3月曜日（※）午後1時～4時	協和市民センター（和ピア）
南外	伊藤章彦さん	毎月第3月曜日（※）午前10時～正午	南外コミュニティセンター
仙北	山崎文幸さん	毎月第3木曜日 午後1時30分～3時30分	さくまる館
太田	小松龍昇さん	毎月第3月曜日（※）午前10時～正午 6・12月は人権擁護委員との合同相談（1・2月は開催なし）	太田庁舎

日程が変わる場合がありますので、「だいせん日和」の行事予定をご確認ください。

行政相談委員は、行政全般に対する市民の皆さんの苦情や意見・要望を受け付けるために総務大臣から委

嘱されたボランティアです。相談は無料で、秘密は厳守します。ぜひ、お気軽に相談ください。

SDGs



6月7日から入場整理券を配布します

海上自衛隊東京音楽隊コンサート



【問い合わせ】

大曲市民会館（月曜休館）

☎ 0187-63-8766

吹奏楽の最高峰が珠玉の名曲をお届けします

海上自衛隊 東京音楽隊 コンサート

日時 2025.7.20(日) 午後2時開演(午後1時開場)

会場 大曲市民会館 大ホール

入場無料／全席自由席 ※入場整理券が必要です

◆日時／6月7日(土) 午前8時30分～

◆場所／大曲市民会館(大曲中央公民館 大研修室)

主催／大曲市・自衛隊大曲市大曲家協会
お問い合わせ先／大曲市民会館(8:30～17:15/月曜休館) TEL.0187-63-8766

入場には、整理券が必要です

整理券配布日時／
6月7日(土) 午前8時30分
～(1人4枚まで)

◆日時／7月20日(日) 午後2時開演(午後1時開場)

◆会場／大曲市民会館・大ホール(全席自由)

◆入場料／無料

大仙市誕生20周年を記念し、「海上自衛隊東京音楽隊コンサート」を開催します。吹奏楽の最高峰といわれる海上自衛隊東京音楽隊の演奏による、珠玉の名曲をお楽しみください。

配布場所／大曲中央公民館 大研修室

※予定枚数(800枚)に達し次第終了



海上自衛隊公式
X (旧Twitter)

大仙市では初開催となる、海上自衛隊東京音楽隊のコンサート吹奏楽の最高峰といわれる演奏をぜひお聴きください

SDGs



心の健康づくりや自殺予防に関する知識・技術を習得

メンタルヘルスサポーター養成講座

【問い合わせ・申し込み】

健康増進センター西部

(西仙北庁舎内) ☎ 0187-75-0476

メンタルヘルスサポーター養成講座開催日

日時・会場	内容	講師
① 7/18(金) 健康福祉会館	○開講式 ○あなたも心ははればれ ゲートキーパー ○メンタルヘルスサポーターとは？	健康増進センター 臨床心理士・保健師
② 8/19(火) 健康福祉会館	接し方のポイントを知ろう！	臨床心理士
③ 9/11(木) はなび・アム	接し方のポイントを知ろう！ メンタルヘルスサポーターの 活動紹介と交流会	臨床心理士 メンタルヘルス サポーター 養成講座修了生
④ 10/9(木) 健康福祉会館	こころの病気の理解について	サンメンタル クリニック医師
⑤ 11/10(月) 健康福祉会館	○自分たちにできるこころの 健康づくり活動を考える ○閉講式	日本赤十字秋田 看護大学准教授

※内容などが変わる場合があります。

心の健康づくりや自殺予防活動に関する知識と技術を身に付ける「メンタルヘルスサポーター養成講座」(全5回)を開催します。講座修了後は、メンタルヘルスサポーターとゲートキーパー(※)として活動することができます。

※ゲートキーパー…悩んでいる人に気付き、声を掛け、話を聴いて、必要な支援につなげ、見守る人

◆対象／市内在住の20歳以上の方で、心の健康づくりや自殺予防活動に関心がある方

※講座の修了認定には、3講座以上の上の受講が必要です。

◆期日・会場／左表のとおり

◆時間／午後1時30分～3時30分

※②は、午前9時30分～11時30分

◆定員／42人

◆参加費／無料

◆申し込み方法／健康増進センター西部に電話で申し込み

◆申込期限／6月27日(金) ※定員になり次第、締め切り

り、継続して講座に出席できる方

SDGs

8 働きがいも
経済成長も

新たに事業を始める方を応援

若者チャレンジ応援補助金「起業枠」

【問い合わせ】

だいせん Labo (フォーシーズン1階「GATHER」内)

☎ 0187-63-1689

若者チャレンジ応援補助金「起業枠」

補助対象者	補助対象経費	補助額
18歳以上の市民、または市内に事業所などがある法人	○店舗・事務所などの賃借料 3カ月分（店舗兼住宅に係る賃借料や敷金・礼金は除く） ○事務所などの改装や看板などの構築物の作成費 ○設備や備品の購入費 ○広告宣伝費 ○法人の設立に係る費用 など ※消費税は除く	○45歳未満の場合… 上限50万円（補助対象経費の2分の1以内） ○45歳以上の場合… 上限30万円（補助対象経費の3分の1以内） ※県外から移住して1年以内に起業する場合は、限度額に100万円を加算

初 めて起業する方や新たな分野にチャレンジする法人に補助金を交付し、地域経済の活性化やチャレンジできる環境づくりにつなげるための支援をしています。

補助金を活用したい方、起業したいが何から始めたらいいかわからないという方は「だいせんLabo」にご相談ください。

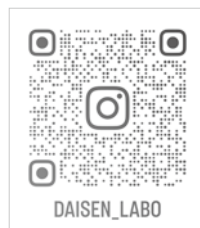
◆補助金活用の注意点

- 商工会議所、または商工会が実施する創業に係る経営指導や創業セミナーを受講している必要があります。
- 補助金申請前に起業している場合や既に購入・支出済みの経費は対象外です。



詳細は、市ホームページ(下の2次元コード)をご覧ください(メール可)。

✉ young_challenge@city.daisen.lg.jp



DAISEN_LABO

家庭でできる
地球温暖化対策

vol.7 エアコン(冷房)で省エネ

市では、2022年3月に、市議会と共同で「大仙市ゼロカーボンシティ宣言」を行い、2050年までに大仙市から排出される温室効果ガスを実質ゼロにできるよう取り組んでいます。地球温暖化対策のために家庭でできる身近な取り組みを紹介します。 【問い合わせ】生活環境課 ☎ 0187-63-1111 内線 187・188

家庭で使用電気量の多い家電製品は？
家庭での消費電力ウェイトの比較

▶ **1位 エアコン** (約15%) 2位 冷蔵庫 3位 照明器具
4位 テレビ 5位 パソコン



Point!

1 設定温度を1℃上げて28℃に

外気温31℃のとき、エアコン(2.2kWh)の冷房の設定温度を27℃から28℃にした場合

年間で **電気 30.24kWh の省エネ**
約1,032円の節約



POINT!

- 10年前と比較し、エアコンの省エネ性能が高くなっています。買い替えも省エネのポイント!
- 室外機は風通しの良い場所に設置しましょう。周囲に物があると風通しが悪くなり冷房効果が下がります。

Point!

2 運転時間を1時間短縮

運転時間を1日1時間短縮した場合(設定温度28℃)

年間で **電気 18.78kWh の省エネ**
約636円の節約

Point!

3 フィルターを月1～2回清掃

清掃していない場合と清掃した場合の比較

年間で **電気 31.95kWh の省エネ**
約1,092円の節約

[出典：経済産業省北海道経済産業局]

市からのお知らせ

令和7年度 大仙市奨学金 返還助成制度

一定の要件を満たした方を対象に、奨学金の返還助成を行っています。希望する方は、市ホームページで対象要件や必要書類などを確認の上、申請してください。

※すでに認定を受けた方は、助成期間終了まで毎年、交付申請書などの書類提出が必要です。提出時期は認定通知書(裏面)に記載していますので、忘れずに提出してください。

◆助成額／1年間の返還実績額の3分の1

(限度額6万4千円/年)

◆助成期間／最長5年

◆申請期限／令和8年3月17日(火)必着

※必要書類の取得に時間がかかる場合があります。申請時は余裕をもって準備してください。

【問い合わせ】

教育総務課 内線334

学びい囲碁サロン

囲碁を通じて子ども同士交流しませんか。大仙市子ども囲碁普及指導者会の指導のもと、囲碁を基礎から学ぶことができます。

◆対象／小・中学生、高校生
◆日時／毎週金曜日の午後7時～8時30分

※月末や小・中学校の長期休業期間中の開催については、問い合わせください。

◆会場／大曲地域職業訓練センター

◆参加費／1回100円

【問い合わせ】

生涯学習課 内線339



囲碁を通じて交流しながら、楽しく囲碁を学びませんか。

市ホームページ



6月の献血日程

期日	時間	会場
11日(水)	10:00～11:30	仙北地域振興局
	13:00～14:00	
	15:00～16:00	羽後信用金庫大曲南支店
15日(日)	10:00～16:00	イオンモール大曲
24日(火)	10:00～11:20	宮腰精機(株)刈和野工場
	13:15～14:00	市役所西仙北庁舎
	15:00～16:00	ミツワ(株)ホクトプラ事業部秋田工場

15日は、昼休憩のため担当者が不在の時間があります。ご了承ください。会場・時間は、変更になる場合があります。

問い合わせ

健康増進センター
☎0187-62-9301
同西部 ☎0187-75-0476
同東部 ☎0187-56-7211

ふれあい健康教室

健康まちづくりプロジェクト参加者を対象に「ふれあい健康教室」を行います。参加者全員に「タニタコーヒープレミアムブレンド」と「タニタ食堂監修減塩みそ汁」をプレゼントします。(参加無料・申し込み不要)

◆日時／6月25日(水)

○午後1時～健康測定

○午後1時30分～開会、健康まちづくりプロジェクトの説明

○午後2時～健康体操

○午後2時30分～タニタ製品が当たる抽選会

(健康体操開始前に受け付けた先着100人が対象)

◆会場／仙北ふれあい文化センター

◆持参する物／タニタ活動量計、タオル、飲み物

【問い合わせ】

仙北ふれあい文化センター
☎0187(69)3333

大仙市議会「市政懇談会」開催日程

期日	時間	会場
6/21(土)	18:30～	はなび・アム ※ワールドカフェ方式(申し込み制) 定員/15人
6/23(月)	10:00～ 13:30～	協和庁舎 大綱交流館
6/24(火)	10:00～ 13:30～	花館公民館 大川西根公民館
6/25(水)	10:00～ 13:30～	中仙農村環境改善センター 藤木公民館
6/26(木)	10:00～ 13:30～	さくまる館 おおたコミュニティプラザ
6/27(金)	10:00～ 13:30～	南外コミュニティセンター 神岡農村環境改善センター

6月21日(土)はなび・アム
ワールドカフェ方式
申し込みフォーム
(市公式LINEに接続します)



大仙市議会「市政懇談会」を開催

大仙市議会議員が議会活動などを報告するほか、市民の皆さんからのご意見を伺う市民参加の場として、皆さんと意見交換を行います。

初日は、少人数のグループに分かれ意見交換を行う「ワールドカフェ方式」のた

め、申し込みが必要です(先着15人)。左の2次元コードから申し込みください。
なお、初日以外は、申し込み不要で、どなたでも参加できます。お気軽にお越しください。

【問い合わせ】

議会事務局 内線303

学校再編に関する説明会

小・中学校の再編計画として市ホームページで公開している「第二次大仙市学校規模適正化推進計画(素案)」について個別計画を示している中仙・太田・仙北の各地域で説明会を開催します。

どなたでも参加できますので、ぜひお越しください(申し込み不要)。

◆日時・会場／

- 中仙地域…6月24日(火)午後6時～・中仙農村環境改善センター
- 太田地域…6月25日(水)午後6時～・太田文化プラザ
- 仙北地域…6月26日(木)午後6時～・仙北ふれあい文化センター

【問い合わせ】

教育総務課 内線333

「認知症カフェ運営事業補助金」申請団体募集

市では、認知症カフェを自主的に運営する取り組みを支援するため、運営団体に補助金を交付します。申請内容を審査の上、補助金の交付団体を決定します。

【問い合わせ・申請】

高齢者包括支援センター
内線196

※詳細は、申請窓口にある「申請の手引き」、または市ホームページ(コンテンツ番号4558)をご覧ください。

◆補助率／10割

◆補助金上限額／15万円

◆申請開始／6月2日(月)

※以降、随時申請できます。

◆補助対象期間／令和7年

4月1日(火)から8年3

月31日(火)まで

認知症カフェ

住み慣れた地域で安心して過ごせるように、認知症の方やその家族、地域の方、専門職など誰もが気軽に参加できる「つどいの場」です。認知症について学んだり、情報交換や相談したりしながら、ゆっくりとした時間を過ごすことができます。

6月は県の「男女共同参画推進月間」です

大曲図書館に男女共同参画図書コーナー開設

期間／6月12日(木)から7月1日(火)まで(休館日を除く)

時間／午前9時～午後7時(土・日は午後5時まで)

【問い合わせ】

総合政策課 内線278

家事や育児を分担

「あきた♡とも家事」宣言

県では、誰もがワーク・ライフ・バランスを実現できる社会を目指し、女性だけでなく全ての人が家事に主体的に取り組む「とも家事」を推進しています。家事・育児チェックシート(左の2次元コード)で、役割分担を確認してみましよう。

【問い合わせ】

県次世代・女性活躍支援課
☎018(860)1555
総合政策課 内線278



歴史と芸術あふれるウクライナから 若さと気品に満ちたバレエ団が来日 キーウ・クラシック・バレエ「夢の3大バレエ」

チャイコフスキー3大

バレエの「くるみ割り人形」「白鳥の湖」「眠れる森の美女」から名場面だけをぜいたくに集めた豪華公演を行います。

◆日時／10月22日(水)

午後6時30分開演(午後6時開場)

◆会場／大曲市民会館・大ホール(3歳以下入場不可)

◆チケット料金／全席指定4800円

※4歳以上18歳以下の無料招待枠があります。詳細は市ホームページ(下の2次元コード)をご覧ください。



4歳以上18歳以下の無料招待枠に関する情報はこちら

◆プレイガイド／

大曲市民会館(大曲中央公民館事務室、チケットぴあ(5321756)、ローチケ(37300)、イープラス

【問い合わせ】

大曲市民会館(月曜休館)
☎0187(63)8766
インプレサリオ
東京チケットセンター
☎03(6264)4221



各プレイガイドでチケット好評発売中
チャイコフスキー「夢の3大バレエ」名場面を集めた豪華公演をお楽しみください。

市からのお知らせ

関連事業の相談・依頼ができる事業者として紹介
空き家総合パンフレットのスポンサーを募集

空き家の発生抑制や有効な利活用、適正な管理、解体に関する情報などを幅広く提供する「空き家総合パンフレット」に掲載するスポンサーを募集します。

スポンサーとなった場合は、関連する事業の相談や依頼ができる事業者として紹介します。応募要件などの詳細は、市ホームページ（左下の2次元コード）で募集要項を確認してください。

◆掲載対象事業／

①空き家の「賃貸」「売却」に関する事業者（土地や建物の売買などを行う事業者、リフォーム事業者など）

②空き家の「管理」に関する事業者（市の空き家管理サービス登録事業者）

※新規登録可

③空き家の「解体」に関する

事業者（解体工事を行う事業者）

◆スポンサー料／

対象1事業当たり5千円

◆掲載期間／7月から令和8年6月まで

◆掲載内容／事業者名、所在地、電話（ファクス）番号

※スポンサーの応募数によって掲載枠のサイズが決まります。

◆応募方法／事前相談の上、窓口または郵送

◆申請期限／6月13日（金）

※郵送の場合、必着

【問い合わせ】

総合防災課 内線386



募集要項など
詳細はこちら

プラスチック資源についての出前講座

市職員が伺い、プラスチック資源の分別収集などについて説明する出前講座を行います。

「分別方法がよく分からない」「子どもたちに講習会を開きたい」「市が行っているリサイクルについて知りたい」など、どのような内容でも結構です。プラスチック資源について学んでみませんか。

◆対象／自治会や地域団体・サークルなど、概ね5人以上のグループ

◆内容／プラスチック資源の分別方法など（1時間以内）

◆申込期限・方法／希望日の2週間前までに、団体名、希望日時（休日可）、会場をお知らせください。

【問い合わせ・申し込み】
生活環境課 内線189

市ホームページ



市公式 LINE

友だち登録

大仙市と美郷町にまたがる「真木真昼県立自然公園」
ニッコウキスゲ観賞和賀岳登山

薬師岳（標高1218メートル）北側の薬師平に群生する「ニッコウキスゲ」を観賞し、和賀岳（標高1439メートル）に登頂します。

初夏の薫りと尾根を吹き抜ける爽やかな風を体感しながら、和賀岳・薬師連山の雄大な自然に触れてみませんか。

◆コース／甘露水口登山口～滝倉～薬師岳・薬師平～和賀岳（上級者向け）
※折り返し（登り5時間・下り4時間）

◆日時／6月28日（土）

※予備日／7月5日（土）

◆時間／午前5時50分集合（午前6時出発）

◆集合場所／

真木溪谷小路又駐車場

◆定員／30人

◆参加費／2千円（ガイド料、傷害保険料含む）



薬師平に広がるニッコウキスゲ群落（奥に薬師岳を望む）

◆申し込み開始／電話のみ

6月10日（火）午前9時

※定員になり次第終了

【問い合わせ・申し込み】

太田支所市民サービス課

納期限のお知らせ

6月は市県民税（普通徴収）1期の納付月です。忘れずに納期限内の完納をお願いします。

納付期限／

6月30日（月）

「宮古の海」に子育て世帯を無料招待

市と友好交流都市協定を締結している岩手県宮古市が、大仙市内の子育て世帯を本州最東端「宮古の海」へ無料招待します。

◆対象／市内在住の小学生を含む家族

◆期日／8月9日（土）・10日（日）の1泊2日

※天候などにより、行程内容が変更となる場合があります。

◆定員／80人

※定員を超えた場合は抽選
◆応募方法／下の2次元コード、または観光交流課に用意している応募用紙

「宮古の海」行程

8月9日（土）※7:40 大曲庁舎集合	
8:00	大曲庁舎バス出発（途中、雫石とやまびこ館で休憩）
12:20	浄土ヶ浜昼食（浄土ヶ浜レストハウス）・散策
15:30	真崎海岸（地引網体験）
17:00	ホテルチェックイン（グリーンピア三陸みやこ）
8月10日（日）※18:10 大曲庁舎着予定	
9:00	ホテル出発
9:00	道の駅たろう（学ぶ防災、震災伝承館）
10:50	水産科学館見学、ワカメの芯抜き体験 ほか
12:10	道の駅みやこ昼食
13:40	魚菜市場買い物
14:10	バス出発（途中、雫石とやまびこ館で休憩）



三陸復興国立公園にある岩手県宮古市の浄土ヶ浜



応募はこちらから

【問い合わせ・応募】

〒014-8601

観光交流課 内線251

FAX 0187(63)1119

✉ kouryu@city.daisen.lg.jp

※必着

◆応募期限／6月30日（月）

はなび・アム 6月・7月の 「花火の日」イベント

花火模様の草木染め体験

春の草木を使って、世界に一つだけの花火模様の絞り染めを作りましょう。

日時／6月28日（土）午前10時～正午

会場／2階大研修室

定員／15人（参加無料）
申し込み／6月4日（水）開始

お花でアート！

～夏の緑を生けて、さわやかなひとときを～

簡単にできる生け花ワークショップを開催します。

日時／7月5日（土）・6日（日）午前11時～、午後2時～（計4回）

会場／2階ホール

定員／各回5人（1人15分程度）

参加費／千円（材料代）
申し込み／6月4日（水）開始

【問い合わせ・申し込み】

はなび・アム

☎ 0187(73)7931

第十二回特別弔慰金

戦没者等の死亡当時の遺族で、遺族年金などを受けられない場合、次の支給順位で遺族の一人に特別弔慰金が支給されます。支給条件を満たしていると思われる方には、6月上旬にお知らせを通知します。

◆支給順位／

①令和7年4月1日までに戦傷病者遺族等援護法による弔慰金の受給権を得た方

②戦没者等の子

③戦没者等の（1）父母（2）孫（3）祖父母（4）兄弟姉妹

※戦没者等の死亡当時、各種要件を満たしているかどうかにより、順番が入れ替わります。

④①～③以外の戦没者等の三親等内の親族（甥、姪など）

※戦没者等の死亡時までに引き続き1年以上生計関係があった方に限ります。

◆支給額／年額5万5千円（5年間）

◆請求期限／

令和10年3月31日

【問い合わせ】

社会福祉課 内線173
各支所市民サービス課

全国水道週間 作品募集



【作文】水道に関するもの

○小学1年～3年・

800字以上

○小学4年～6年・

1200字以上

○中学生・1600字以上

【図画】水道に関するもの

（A2～B4程度）

※標語は入れない

対象／小・中学生

【習字】

○小学1～3年・「みず」

○小学4～6年・「水道週間」

【標語】水道に関するもの

※対象制限なし。はがき1枚に1標語

◆応募期限／9月10日（水）

※当日消印有効

◆応募／〒102-00074

東京都千代田区九段南4

1-8-9水道会館内

日本水道新聞社

「水道週間懸賞募集係」

※9月1日（月）までに作品を上下水道局経営管理課へ提出し

ただだければ、市が取りまとめし、同社宛に送付します。

◆問い合わせ・応募

上下水道局経営管理課

内線380



大仙市内図書館
貸し出しランキング

産 業 編 BEST 5



1位 農家が教える耕さない農業
農山漁村文化協会

人が土を耕さなくても、生きた草や有機物で地面を覆えば、作物が元気に育つ極上の土が出来上がる。新しい不耕起栽培の可能性に迫る。



2位 山里の生活実験
(かもがわ出版)
丸山啓史(著)

スマホなし、冷蔵庫なし、クルマなし。ひとりの研究者とその家族が挑む、ほんとうの持続可能性を実現するための、山里での1年半にわたる営みを紹介

3位 観葉植物を枯らさないための本
／(グラフィック社)
ヴェロニカ・ピアレス(著)

4位 農家が教える田畑の排水術
／農山漁村文化協会

5位 対馬の海に沈む
／(集英社) 窪田新之助(著)

新着図書
6月

ここで紹介する以外にもたくさん本をそろえています。希望する本がない場合は、図書館職員に声を掛けてください。市内の各図書館のほか、県立図書館からも取り寄せできます。

幼児・児童向け図書

- 東北偉人物語／みちのく童話会
- つくしちゃんとながれば／いとうみく
- こねこのトトはおるすばん／くらはしれい
- ハンバグだいすき／菊田澄子
- ひつじシステム／大串ゆうじ

小説・一般向け図書

- 札幌誕生／門井慶喜
- 陽だまりの昭和／川本三郎
- 44の茶箱あそび／多田けい子
- ミアキス・シンフォニー／加藤シゲアキ
- 花のたましい／朱川湊人
- 絵馬と脅迫状／久坂部羊
- 天狼／今野敏
- 織部の妻／諸田玲子
- 湯気を食べる／くどうれいん
- おいしそうな文学。／(群像編集部)
- アイラップで簡単レシピ お役立ち防災篇
／島本美由紀
- 手塚治虫デイスカバリー・コレクション
／手塚治虫

■各図書館イベント【6月】／

【おはなし会】

- 神 岡** 6月8日(日)午前10時～10時30分
- 中 仙** 6月13日(金)午前10時30分～11時
- 大 曲** 6月14日(土)午前10時30分～11時
- 仙 北** 6月14日(土)午前10時30分～11時
- 西仙北** 6月28日(土)午前10時30分～11時

【大人向けのおはなし会】

- 神 岡** 6月8日(日)午前11時～

■各図書館休館日(状況により休館日を変更する場合があります)

- 大曲図書館** | 毎週水曜日(祝日の場合は翌平日)
- 大曲以外の7図書館** | 毎週月曜日(祝日の場合は翌平日)

【6月】大曲＝4日(水)・11日(水)・18日(水)・25日(水)

▼大曲以外の7図書館＝2日(月)・9日(月)・16日(月)・23日(月)・30日(月)

各図書館問い合わせ

大曲図書館 ☎ 0187-62-1012	協和図書館 ☎ 018-892-3830
神岡図書館 ☎ 0187-72-2501	南外図書館 ☎ 0187-74-2130
西仙北図書館 ☎ 0187-75-0099	仙北図書館 ☎ 0187-69-3334
中仙図書館 (中仙市民会館内) ☎ 0187-56-7200	太田図書館 (太田生活改善センター内) ☎ 0187-86-9460

各図書館イベントは市ホームページ「イベントカレンダー」にも掲載しています。



詳細は、こちら

6月の市長日程

※日程は変更になる場合があります。

- 2日(月) 6月定例記者会見
- 4日(水) 第95回全国市長会議(東京都)
- 6日(金) 宮古市新市20周年記念式典(岩手県宮古市)
- 9日(月) 市議会定例会(本会議第2日)
- 10日(火) 市議会定例会(本会議第3日)
- 11日(水) 国土交通省重要水防箇所合同巡視
- 14日(土) 花火創造企業創立10周年記念祝賀会
- 15日(日) 首都圏ふるさと会懇話会(東京都)
- 16日(月) 第31回世界少年野球大会秋田大会記者発表会(東京都)
- 17日(火) 雄物川流域林業活性化センター理事会及び通常総会
- 19日(木) 市議会定例会(本会議第4日)
- 22日(日) 中央地区消防操法訓練大会
- 23日(月) 東部地区地域協議会合同研修会
- 24日(火) 秋田県市町村総合事務組合議会臨時会第1回秋田県・市町村協働政策会議
- 25日(水) 道路6同盟会合同要望会(東京都～26日)
- 28日(土) 東京嶽友会(東京都)
大阪・関西万博「大曲の花火」打ち上げ(大阪市)
- 30日(月) 大曲仙北広域市町村圏組合正副管理者会議
秋田新幹線新仙岩トンネル整備促進期成同盟会総会・促進大会

市長交際費

(4月1日～30日)

摘 要	件 数	金 額
慶 祝	18	119,010 円
協 賛	0	0 円
弔 慰	5	50,000 円
合 計	23	169,010 円

※慶祝＝市長等が出席する行事の会費やお祝いなど
※協賛＝各種事業協賛金や各種大会市長賞など
※弔慰＝行政委員会の委員等、市政に深く関わりのある方や旧市町村の功労(績)者に対する香典など



神奈川県座間市で行われた、座間市・須賀川市・大仙市の三市交流会で、座間市大塚まつり実行委員長の近藤昭夫さんとだだこ「葵陽」(レプリカ)を持ち記念撮影をする老松市長(5月3日)

健康は日々のチェックから

健康通信

問い合わせは各健康増進センターへ

健康増進センター（健康福祉会館／大曲）
西部（西仙北庁舎内／神岡・西仙北・協和・南外）
東部（中仙庁舎内／中仙・仙北・太田）

☎0187-62-1015
☎0187-75-0476
☎0187-56-7211



6月は食育月間です！！

食育で健康な身体と心を育みましょう

減塩や野菜の摂取、主食・主菜・副菜を組み合わせた食事をするように心掛け、栄養バランスや食品ロス削減など、正しい知識を身に付けましょう。

○食育街頭キャンペーンを実施します

市では、毎年6月に大仙市食生活改善推進協議会と合同で食育街頭キャンペーンを実施しています。

◆日時／6月11日（水）午前10時～11時（予定）

◆会場／タカヤナギイーストモール入口

○食育に生かせる資料を活用してみませんか

食生活改善推進員が作った「野菜の簡単レシピ」や、食べた朝ごはんで塗り絵ができる「あさごはんカード」を各健康増進センターの窓口で配布しています。



あさごはんカード



野菜の簡単レシピ



年に1回の健康チェック

各種健診（検診）について

◆内容／特定健診、後期高齢者健診、一般健診、肺がん等検診、大腸がん検診、前立腺がん検診、肝炎ウイルス検診、30・35歳の血液健診

◆期間・会場／土・日を除く

○6月2日（月）から6月11日（水）まで…中仙農村環境改善センター

○6月12日（木）から20日（金）まで…太田文化プラザ
※受付時間や注意事項などの詳細は、健診（検診）登録者に送付済みの日程表・健診ガイドを確認してください。

日程表・健診ガイドは市ホームページ（右の2次元コード）にも掲載しています。



いきいき広場

地域の皆さんが、安心して住み慣れた地域で暮らすために



詳しくはこちら



【問い合わせ・申し込み】

高齢者包括支援センター

☎0187(63)1111（内線196）

※開催希望日の1カ月前まで

申し込みください。

※開催日は都合により

調整させていただきます

場合があります。

◆開催費／無料

別相談

◆内容／体力測定（握力や開眼片足立ちなど）、口腔機能測定、塩分・その他の測定、軽体操、個別相談

いる場所

◆会場／市内の公民館など（対象団体が活動している場所）

◆日時／7月から12月までの期間内に1回2時間半程度（土・日、祝日を除く）

※市内のサークルで体力測定をしていない団体

の方が10人程度

◆対象／測定会を希望する市内の団体、町内会、老人クラブ、婦人会など（おおむね65歳以上の方が10人程度）

◆団体約140人が参加しました。

「自分の体力を確認する機会がほしい」そんな皆さんの健康を見る化します。昨年は10

団体約140人が参加しました。

出張型健康めえるが（見える化）測定・相談会

申し込み団体を募集します！

お問い合わせは高齢者包括支援センターへ

高齢者包括支援センター ☎0187-63-1111（内線196）
西部（西仙北庁舎内） ☎0187-87-3970
南部（社会福祉協議会本所） ☎0187-88-8030

東部（中仙庁舎内） ☎0187-56-7125
協和（社会福祉協議会協和支所） ☎018-892-3838



だいせん日和
5月号



お手紙をお待ちしています!

「皆さんからのお手紙」は、市民の皆さんのコーナーです。市政への質問や意見のほか「だいせん日和」に関する感想や要望などを聞かせてください。

宛先はこちら

〒014-8601

だいせん日和「お便り広場」係

住所・氏名・年齢を明記し、手紙・はがき、
FAX (0187-63-1119)、メー ル (kouhou2@
city.daisen.lg.jp) で送ってください。

毎号、表紙に写る素敵な笑顔やきれいな
お花、躍動感ある瞬間に心をつかまれ、
各地域の話題や生活に関する情報とともに
楽しみの一つになっています。
大仙市内には至る所に花が咲いていて、街
中に彩りと癒しを与えてくれます。夜は花
火、昼はお花いっぱいのカラフルな大仙市で
あるように、私は庭に花を植えて自宅をカラ
フルにしてみようと思います。

中仙 50代女性

南 榎岡コミュニティセンターが5月1日
にリニューアルオープンし、7日にサ
ークルで体操をしました。大変ありがた
く、手足にいつも以上に力が入りました。こ
れからも元気で週1回ここに来て、続けてい
こうと思いました。

南外 70代女性

第18回 榎岡さなぶり酒花火

FIRE WORKS

6月7日(土)開催

15:30 ~ 南外体育館駐車場

米の豊作を願って、約 800 発の花火
を打ち上げます (19:50 頃~)。

サンシャイン池崎お笑いライブ (18:30 ~) を
行うほか、キッチンカーも出店します。

【問い合わせ】

榎岡さなぶり酒花火

実行委員会 (秋田清酒 (株))

☎ 0187-63-1224



詳細はこちら



介護老人福祉施設や介護老人保健施設、ショートステイを利用する場合、サービスの利用者負担(1～3割)の他に、施設などでの食費と居住費(滞在費)が原則として全額自己負担となります。

低所得の方の施設利用が困難とならないよう、一定の要件を満たす方を対象に、所得に応じた限度額を設け、食費と居住費(滞在費)の負担を軽減する制度があります。軽減を受けるには申請が必要で、かつ次の要件を全て満たす必要があります。詳細は、介護保険事務所に問い合わせください。

◆対象要件／次の全てを満たす方

- 世帯全員が住民税非課税
- 別世帯の配偶者も住民税非課税
- 預貯金などが一定の金額以下

※判定基準となる預貯金などの金額は、各段階によって設定されています。

◆申請方法／申請書に通帳の写しなどを添付し、介護保険事務所または高齢者包括支援センターに申請

◆有効期間／申請日の属する月の初日から7月31日(木)まで

※すでに認定証を交付されている場合でも、引き続き軽減を受けるためには更新申請が必要です。

※8月から要件の一部が変更となります。



介護保険事務所ホームページ
「OS介護ネット」

<https://www.oskaigonet.or.jp>



大仙 アウトドアフェス

Enjoy! & OUTDOOR

大台スキー場 ゲレンデラン

Running the slopes

2025

07.06

SUN

10:00 ▶▶ 15:00

入場
無料

会場 大台スキー場(秋田県大仙市)

大台ゲレンデラン スキー場の頂上へ駆け上れ!

【ルール】
大台スキー場ロッジ付近のスタート地点から頂上の展望駐車場のゴールへ、約1kmの距離を駆け上る!

【エントリー部門】定員:150名
子供の部 ¥1,000 大人の部 ¥1,500
親子の部 ¥2,000 当日受付 ¥500

エントリー方法:専用フォームよりお申し込みください。
右記QRコードまたはスポーツコミッション秋田ホームページ内の「イベント」ページよりお申し込みいただけます。

エントリー期限 06.25(水)

エントリー可能! QRコードから

イベント当日は誰でも参加できるアクティビティ体験が盛りだくさん!

気球体験

モルック

アウトドア体験

スラックライン/クライミング体験

大仙アウトドアフェス & 大台スキー場ゲレンデラン

Enjoy! OUTDOOR

7月6日(日)開催

10:00 ~ 15:00 大台スキー場

大台スキー場ゲレンデラン 参加者募集中!

大台スキー場ロッジ付近のスタート地点から頂上の展望駐車場のゴールへ、約1kmを駆け上ります。

◆部門・参加費／当日申し込みは+500円

○子どもの部・1,000円 ○大人の部・1,500円

○親子の部・2,000円

◆申し込み方法／右の2次元コードから申し込み

◆申込期限／6月25日(水)

【問い合わせ】

スポーツコミッション秋田

☎018-874-9591



申し込みはこちら

新たな愛称で開催、小雨の中を駆け抜ける 第2回だいせん田園ハーフマラソン

第2回だいせん田園ハーフマラソンが5月11日、太田地域で行われ、県内外から700人がエントリーしました。

昨年10月に行われた「大仙太田ハーフマラソン」が新たな愛称となり開催された今大会。全国から集まったランナーは、奥羽山脈の麓に広がる田園風景に囲まれたコースを思い思いのペースで駆け抜けました。各部門の優勝者は次のとおりです。〈敬称略〉

【2km】小学1～3年生男子＝近野琉維（羽後町）▼同女子＝佐藤ころ（南外小）▼小学4～6年生男子＝大日向蒼空（大曲小）▼同女子＝板垣滯奈（神岡小）▼中学生男子＝根田朔太郎（大曲中）▼同女子＝藤澤望逢（中仙中）【5km】中学生男子＝佐藤快音（岩手県）▼高校生～29歳男子＝折居涼（岩手県）▼30歳～49歳男子＝赤平航（湯沢市）▼50歳以上男子＝梅津賢一（大仙市）▼高校生以上女子＝高橋利奈（岩手県花巻北高校）【10km】高校生～29歳男子＝吉田洸伸（男鹿市）▼30歳～49歳男子＝木村高雄（八峰町）▼50歳以上男子＝泉谷忠広（秋田市）▼高校生～49歳女子＝大場美加（秋田市）▼50歳以上女子＝山本尚子（横手市）【ハーフ】49歳以下男子＝大場直樹（秋田市）▼同女子＝鈴木絵里（能代市）▼50歳以上男子＝佐藤雅敬（秋田市）▼同女子＝佐々木千秋（秋田市）



1・3.小雨の肌寒い中、太田地域を駆け抜けるランナー 2.ハーフをトップの1時間10分20秒で優勝した大場さん 4.ゲストランナーのバスケットボールWリーグ・アランマーレ秋田の高橋悠佳さん（大曲地域出身・写真左）とフリーアナウンサーの相場詩織さん（写真右） 5.沿道で声援を送る地域の皆さん



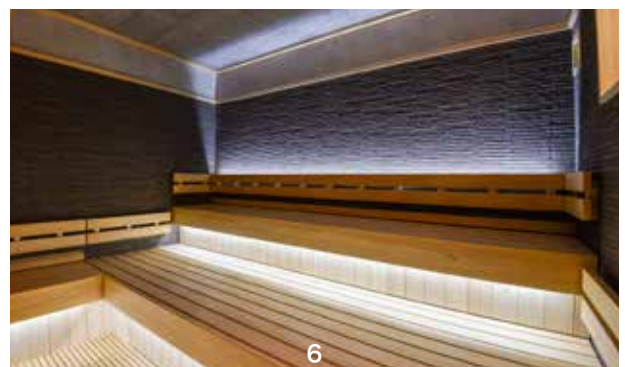
1.リニューアルオープンした中里温泉外観 2.ロウリュサウナ、露天風呂、水風呂のある外気浴スペース 3.あつ湯とぬる湯のある浴室 4.オープンを心待ちにしていた入浴客でにぎわうフロントスペース 5・6.市内初のオートロウリュを備えたサウナ室

市内初のオートロウリュサウナを完備 中里温泉リニューアルオープン

老朽化に伴い改築工事が行われた中里温泉が4月30日、リニューアルオープンしました。

フィンランド式のオートロウリュサウナに加え、立ったまま入ることのできる東北最深級(150cm・男湯)の水風呂を新たに整備。また、排出されるCO2の削減を可能にするシステムの導入や、旧施設の部材を再利用するなど環境対策にも配慮した施設となりました。

装いも新たに生まれ変わった中里温泉。新しさの中にもどこかに懐かしさを感じられる空間を心ゆくまでご堪能ください。



3 個人・1 単位団を表彰

令和6年度大仙市スポーツ少年団表彰式

令和6年度大仙市スポーツ少年団表彰式が4月12日、大曲交流センターで行われました。

同表彰は、市内のスポーツ少年団の運営に携わり、スポーツを通じて子どもたちの健全育成に尽力されている指導者や地域づくりに貢献している団体を表彰する制度。表彰された3個人・1単位団体は次のとおりです。

優良指導者賞＝伊藤富司さん(大曲スキースポ少・当日欠席)、今野和典さん(大仙南アブレイズスポ少(野球)・写真前列左)、熊谷孝寿さん(八乙女道場スポ少(柔道)・同右)

優良単位団体賞＝協和ミニバスケットボールクラブスポ少(13人)



表彰を受けた優良指導者、優良単位団の皆さん

声 掛けし合い連携の大切さ知る

「NECグリーンロケッツ東葛」タグラグビー教室

西仙北地域出身の太田治さんがゼネラルマネージャーを務めるジャパンラグビーリーグワン所属の「NECグリーンロケッツ東葛」のタグラグビー教室が3月20日、西仙北小学校で行われ、杉の子スポーツ少年団員など約20人が参加しました。

同チームによる社会貢献活動の一環。子どもたちに体の動かし方や正確なパスの仕方などをアドバイスし、子どもたちは声を掛け合いながら全力でプレーしました。太田さんは「子どもたちの楽しそうな笑顔を見られてよかった。これからも地元の子どものためのタグラグビーの活動を盛り上げる手伝いがしたい」と話しました。



チームの指導者からボールの扱いを学ぶ児童



1・4.大型のふわふわ遊具、縁日コーナーの射的や輪投げなどに多くの家族連れ

2.動物に触れることができる「ふれあい移動動物園」

3.神岡中央公民館では、キーホルダーやアクセサリ作り、工作を楽しむ家族連れでにぎわう

市 内外から多くの家族連れが訪れにぎわう

すくすくキッズフェスin神岡中央公園

すくすくキッズフェスin神岡中央公園が4月26日、神岡中央公園を主会場に行われ、市内外から多くの家族連れが訪れました。

このイベントは、昨年10月に大仙市誕生20周年記念事業として実施。地域コミュニティの活性化を図るとともに、神岡地域を子育て家庭の交流の拠点として発展させ、地域全体で子育てを応援していきたいという思いから、昨年に引き続き開催したものです。

今回は、事前に当日の悪天候が予想されたため、嶽ドームや神岡体育館など、神岡中央公園周辺の屋内施設も利用し開催。多くの珍しい動物と触れ合える「ふれあい移動動物園」や縁日コーナー、大型のふわふわ遊具コーナー、キーホルダーやアクセサリ作りなどを楽しめるクラフトワークショップ、ステージ発表、キッチンカーが集めた飲食コーナーなど多彩な企画で来場者を楽しませました。秋田市から訪れたという親子は「SNSやママ友からの情報でイベントを知り、去年も来た。子どもだけでなく私たち親も一日中楽しめるこのイベントは県内でも珍しくとても貴重。これからもぜひ開催してほしい」と話してくれました。

大 台の雄大な自然に包まれながら 第12回太田黄桜まつり

第12回太田黄桜まつりが5月3日、大台スキー場で
行われ、多くの家族連れでにぎわいました。

黄桜並木やゲレンデの散策のほか、大台スキー場周
辺の自然を満喫できるさまざまなイベントが開催さ
れた黄桜まつり。訪れた方々は、YOGA体験やテント
サウナ体験、手作りのホットサンドを味わうアウトド
ア講習会のほか、地元のグルメや農産物・加工品の出
店などを楽しみました。

大台スキー場のゲレンデハイキングと、ゲレンデ
中腹からの景色を眺めながらコーヒーを味わえる
「KizakuraHike&Coffee2025」も同日開催され、約20人が
参加。少しずつ勾配がきつくなるコースに息が弾む
も、見晴らしが良くなっていく景色に笑顔を見せなが
ら中腹まで登りました。参加者は、ゲレンデに響くウ
グイスのさえずりを聞き、吹き抜ける爽やかな風を感
じながら、雄大な景色とコーヒーを楽しみました。

1・2.ハイキングとゲレンデ中腹から景色とコーヒーを楽
しんだ「KizakuraHike&Coffee2025」 3・5.ゲレンデで遊ぶ子
どもや青空の下で食事を楽しむ家族連れ 4.買い物客でに
ぎわう出店コーナー 6.満開の黄桜並木(5月9日撮影)



表彰 功績をたたえて おめでとうございます



伊藤誠一さん、佐藤幸子さん、
柴田敬史さん

総務大臣から感謝状

行政相談委員として長年にわた
って尽力し、3月31日に退任した(写
真左から)伊藤誠一さん(南外)、佐藤幸
子さん(大曲)、柴田敬史さん(同)に総
務大臣から感謝状が贈られました。

伊藤さんは7年、佐藤さんと柴田
さんは4年にわたり同委員として
行政運営の改善に尽力。地域住民
と行政のパイプ役を担うなど、長年
の取り組みが評価されました。

寄贈 たくさんの善意、ありがとうございます



秋田銀行職員組合

中学生の健全育成のため

秋田銀行職員組合(須藤駿矢執行委
員長)から市内の中学校に、総額36万
円分の物品を寄贈いただきました。

この寄贈は、中学生の健全育成
に役立ててほしいとの思いから、
同組合の募金活動により実施され
たもの。各中学校の希望に応じた
物品が贈られました。いただいた
物品は、授業などで大切に活用さ
せていただきます。



徳田信子さん

子どもたちの教育のために

西仙北地域のデイサービス「ま
んさく」を経営する徳田信子さん
(西仙北地域出身・大阪府在住)から、市
に50万円を寄付いただきました。

大仙市の子どものための教育のため
に役立ててほしいと頂いたもので、
今回で6回目。寄付金は、市内の小・
中学生がのびのびと健やかに学校
生活を送られるよう、教育環境の整
備などに活用させていただきます。

循環型社会の構築を目指して 大曲仙北広域中央し尿処理センター竣工

大曲仙北広域中央し尿処理センターが完成し、4月22日、竣工式が行われました。

民間事業者のノウハウを活用し、設計・施工に加え施設の維持管理を一括して発注する「DBO方式」により施設整備を行ってきた同センター。万全な浸水対策や臭気・騒音対策などを施した、安全かつ環境に優しい施設となっています。

また、下水道放流方式を採用し、コンパクトな施設にしたことにより、運転効率の向上や施設のライフサイクルコストの縮減が期待されます。



新しく整備された、し尿処理センター

地域交流の拠点がリニューアル 南檜岡コミュニティセンターがオープン

老朽化に伴い、建て替えを進めてきた南檜岡コミュニティセンター（旧南小学区コミュニティセンター）が完成し、オープニングセレモニーが4月30日、行われました。

防災拠点としても使用できるよう、備蓄品倉庫や防災あずまや・かまどベンチが新設された同センター。生涯学習活動やスポーツ活動、各種会合など自主的な地域づくり活動に広く利用できる施設へとリニューアルしました。

※利用には予約が必要です。南檜岡コミュニティセンター（☎0187-73-7899）へご連絡ください。



オープニングセレモニーで行われたテープカット

日本とカナダの花火師が観客を魅了 大曲の花火-春の章-「新作花火コレクション2025」「世界の花火・日本の花火」

春の章
全編動画



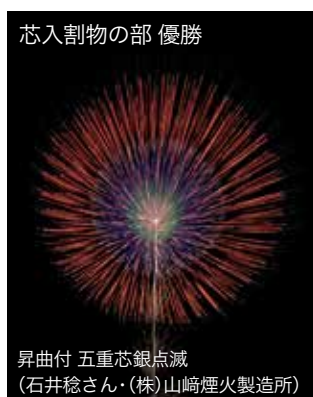
「大曲の花火-春の章-『新作花火コレクション2025』『世界の花火・日本の花火』」が4月26日、「大曲の花火」公園で行われ、約8,000発の花火が春の夜空を彩りました。

「新作花火コレクション2025」には、全国から新進気鋭の若手花火作家18人が出場。新作花火の部で優勝した伊藤航也さん（小松煙火工業）が総合優勝に輝きました。

フィナーレ花火では、ハンズ・ファイヤーワークス社（カナダ）と大曲の花火協同組合がコラボレーション。「スピリット・オブ・カナダ～自然と調和の花火シンフォニー～」をテーマに、迫力ある花火ショーで観客を魅了しました。



1・2 フィナーレ花火「スピリット・オブ・カナダ」



芯入割物の部 優勝

昇曲付 五重芯銀点滅
(石井稔さん・(株)山崎煙火製造所)



新作花火の部 優勝

ストップモーション
～光が描く不思議な造形～
(伊藤航也さん・(株)小松煙火工業)



2



募集

INVITATION

ほろっとキッズ アドベンチャーハイク イトをしてみませんか

国指定史跡「払田柵跡」の
観光案内ボランティア、柵
の案内人「ほたるの会」で
は、一緒に活動するボラン
ティアガイドを募集してい
ます。ガイド体験もできま
すので、お気軽にお越し
ください。

◆日時／6月25日(水)午前
9時～

◆集合場所／払田柵総合案
内所

◆内容／払田柵の概要と現
地を回るガイド説明

【問い合わせ】

「ほたるの会」伊藤さん

☎090(7337)4229

池田さん

☎080(1805)5736

ほろっとキッズ アドベンチャーハイク

保呂羽の森でミッション
やゲームに挑戦しながら、ハ
イキングを楽しみましょう。

◆対象／小学生(保護者も参
加可)

◆日時／6月15日(日)午後
1時～4時30分

◆会場／県立保呂羽山少年
自然の家

◆定員／20人

◆参加費／小学生：300
円、大人：500円(施設
使用料、保険代など)

◆申し込み方法／郵便番号、
住所、氏名、年齢、学年、電
話番号を記入し、ファクス
またはメールで申し込み

◆申込期限／6月7日(土)

【問い合わせ・申し込み】

ほろっとキッズ高橋さん

☎0182(22)4511

FAX 0182(22)4517

✉ hoken@nunaho.or.jp

大曲ドルフィンズ 団員募集

「もつと泳げるようにな
りたい」「いろいろな種目
を泳げるようになりたい」
そんな皆さんからの応募を
お待ちしております。

◆対象／小学3年生から高
校3年生まで

◆期間／6月21日(土)から
9月7日(日)までの毎週
土・日

◆時間／午前7時30分～9
時30分

◆会場／大仙市民プール

◆年会費／8千円

【問い合わせ・申し込み】

後藤さん

☎080(3196)7396

古文書を 読んでみませんか

○仙北古文書研究会

◆日時／毎月第1・3木曜
日の午前10時～11時30分

◆会場／仙北ふれあい文化
センター

【問い合わせ・申し込み】

佐々木さん

☎090(4314)6951

○大曲古文書に親しむ会

◆日時／毎月第1・3水曜
日の午後1時30分～3時

◆会場／大曲図書館

【問い合わせ・申し込み】

大曲図書館

☎0187(62)1012

お知らせ

INFORMATION

大仙市民プール開館

◆期間／6月20日(金)から
9月10日(水)まで

◆時間／

①午前10時～正午

②午後1時～3時

③午後4時～6時

※6月20日は②、③のみ、9月10
日は①のみ

◆利用料／

○市内の小・中学生：無料

○市内在住の高校生以上の
方：100円

※小学3年生までは保護者同伴
(水着・水泳キャップ着用)で
利用してください。

※同伴者は利用料が必要

◆休館日／

○終日休館：7月31日
(木)、8月12日(火)・13日
(水)・30日(土)

○午後休館：8月23日
(土)・24日(日)・29日(金)

【問い合わせ】

大曲スポーツクラブ

☎0187(63)1122

○6月20日以降

大仙市民プール

☎0187(63)0666

高齢者の無料法律相談

◆対象／65歳以上の方優先

◆日時／6月12日(木)午前
10時～午後3時

※相談時間は1人30分

◆会場／健康福祉会館3階

◆相談員／

草薙秀樹さん(弁護士)

◆定員／8人

◆申し込み／6月4日(水)
午前8時30分～

【問い合わせ・申し込み】

大仙市社会福祉協議会

☎0187(63)0277

はなだて広場に遊びに おいで

絵本やおもちゃで遊びな
がら地域の人たちと交流し
ませんか。

◆対象／市内の未就園児と
その家族

◆日時／6月17日(火)午前
10時～11時30分

◆会場／花館公民館

【問い合わせ】

主任児童委員 佐藤さん

☎0187(63)2013

ミュージック カーニバル大仙

遠い日に聞いたあのメロ
ディーが心のドアをノック
する。一緒に盛り上がりま
しょう。

◆日時／6月15日(日)午前
10時～午後4時

◆会場／大曲ヒカリオ広場

【問い合わせ】

ミュージックサークル大仙

☎0187(63)8588

青空マーケット 「Buy Local大曲」

「よき商いを守り育てる」をキャッチフレーズに大曲駅周辺の「地元」のよき商い「が」集まるマルシェイベントを開催します。当日は地元の商店が約20店舗集まります。

◆日時／6月7日(土) 午前11時～午後4時

◆会場／大曲駅前特設会場

◆入場料／無料

※雨天決行(荒天時は変更の可能性あり)

【問い合わせ】

バイローカルパートナーズ大曲

✉ buylocalomagari@gmail.com

com



Instagramはこちらから



夏の交通安全パレード

バイク利用者が集まり、交通安全を呼び掛けます。参加を希望する方は直接集合場所へお越しください。

◆対象／125CC以上の公認バイクを利用している方

◆日時／7月6日(日) 午前8時30分～

◆集合場所／イオン中仙店西側(国道側)駐車場

【問い合わせ】

秋田二輪安全会かげろう伝農さん

☎090(2845)2049

はなつこカフェ

(花館地区認知症カフェ)

認知症になっても安心して暮らせる地域づくりを目的としたカフェです(関連記事17ページ)。認知症について優しく学び、話すことができます。認知症の方やその家族、関心のある方、どなたでも参加できます。

◆日時／6月22日(日) 午後2時～3時45分(毎月第4日曜日開催)

◆会場／花館公民館(偶数月は花館公民館、奇数月ははび

は花館公民館、奇数月ははび

ねす大仙)

◆参加費／200円(コーヒー、お菓子付き)

◆内容／情報交換、ミニ講話「暑い夏を生き延びる、熱中症対策」(講師・大曲消防署西分署員)

※はなつこカフェでBGMを生演奏してくださる方を募集中。興味のある方は、問い合わせください。

【問い合わせ】

おおまがり介護支援センター花あかり

☎0187(73)7430

6月1日オープン

大曲直売所「菜・果・真」

◆期間／6月1日(日)から11月上旬まで(月曜定休)

◆時間／午前8時～10時

◆所在地／大曲田町49-1

【問い合わせ】

池田さん

☎0187(62)1365

踊りのおがた会 踊りと歌の祭典

第19回踊りと歌の祭典

◆日時／6月28日(土) 午前10時～

◆会場／大曲市民会館・小ホール

第20回踊りと歌の祭典

◆日時／7月13日(日) 午前10時～

◆会場／神岡農村環境改善センター

※どちらも入場無料

【問い合わせ】

おがた会 尾形さん
☎090(5596)5503

高梨朝市

毎月第4日曜日は高梨朝市へ。6月のテーマは「世界の朝ごはん」キッチンカーやクラフト販売など多彩な店舗が集まります。

◆日時／6月22日(日) 午前7時～11時

◆会場／高梨商店

【問い合わせ】

高梨商店
☎0187(73)7871

講習

COURSE

シルバー人材センター 連合会「庭木剪定講習」

剪定(せんてい)の基本知識や作業の安全対策について学び、道具の扱い方や冬囲いなどを実技を通して習得します。

◆対象／60歳以上の方

◆日時／6月24日(火)・25日(水) 午前9時～午後4時(2日間)

◆会場／大曲交流センター

◆定員／15人

◆受講料／無料

◆申込期限／6月13日(金)

【問い合わせ】

秋田県シルバー人材センター連合会

☎0188(888)4680

ひとり親の方の就業・スキル習得をサポート

ひとり親の方が、就職や仕事に必要なスキルを身に付けるための講習会やセミナーを開催しています。オンラインで受けられる講習や、都合の良い日時・会場で受けられる講習もあります。まずはご相談ください。詳細は左の2次元コードを確認してください。

◆受講料／無料

【問い合わせ】

秋田県ひとり親家庭就業・自立支援センター

☎018(896)1531



詳細はこちら

6月EVENTS INFO. 月の子育てイベント情報



開催場所 (問い合わせ・申し込み)	日時	イベント名	申込期限
大曲駅前こども園 ☎0187-63-5118	12日(木) 10:00～	手遊びやふれあい遊びを楽しみましょう	11日(水)
四ツ屋こども園 ☎0187-66-1517	23日(月) 10:00～	ふれあい遊びを楽しみましょう	21日(土)
大曲中央こども園 ☎0187-62-1027	12日(木) 10:00～	親子でむぎゅ～！ふれあい遊び	11日(水)
すすきだけっこ園 ☎0187-72-2148	11日(水) 10:00～	音楽遊びを楽しもう！	10日(火)
みつば保育園 ☎0187-87-7130	11日(水) 10:00～	歌って踊ってリズムを楽しもう	10日(火)
なかせんワイワイランド ☎0187-56-4139	17日(火) 10:00～	手遊びやふれあい遊びをしましょう♪	16日(月)
協和まほろばこども園 ☎018-892-3426	4日(水) 10:00～	お外で遊びましょう	3日(火)
つきの木こども園 ☎0187-73-1088	12日(木) 10:00～	お外であそぼう！	11日(水)
せんぼくちびっこらんどわかば園 ☎0187-63-1143	11日(水) 9:30～	元気いっぱいお外で遊びましょう！	10日(火)
おおたわんぱくランド ☎0187-88-1659	18日(水) 9:30～	元気いっぱいお外で遊ぼう！	17日(火)
ウェルネス保育園大曲 ☎0187-73-6056	12日(木) 10:00～	はじめまして♪こんにちは	11日(水)
かえで保育園 ☎0187-73-7151	12日(木) 10:00～	室内遊びを楽しもう！	11日(水)

※申し込み状況により、申込期限前に締め切ることがあります。

▼子育て支援拠点施設

ひろば名	日時	事業名
まるこのひろば ※水曜日を除く週6日開設 ☎0187-63-2344 (大花都市再生住宅)	5日(木)、6日(金)	身体測定(9:30～11:30)
	9日(月) 10:30～	音楽リズム(要予約)
	13日(金) 10:30～	キッズヨガ(1歳以上対象)(要予約)
	19日(木) 10:30～	楽しく歯みがきしましょう(要予約)
	26日(木) 10:30～	にこにこお楽しみタイム
うさちゃんひろば ※水・木・金・土曜日開設 ☎080-2845-9267 (中仙市民会館(ドンパレ))	20日(金)	七夕飾りを作しましょう
つなっこひろば ※水・木・金・土曜日開設 ☎080-8214-8159 (大綱交流館内)	4日(水)～14日(土)	ドキンちゃん・コキンちゃんフォトフレームプレゼント
	21日(土) 10:30～	リトミック(0～2歳)(要予約)

※感染症対策のため、各イベントの参加人数に制限を設ける場合があります。ご理解とご協力をお願いします。

▼大仙市子育て応援ハンドブック電子版

市内の子育て情報を知ることができる子育て応援ハンドブック電子版は、右の2次元コードから



6月のイベント・行政相談など

7 土

あきた結婚支援センター・出張センター開設日 ☎ 018-874-9471
■午前11時～午後4時
■市民活動交流拠点センター(Anbee 大曲) 会議室

16 月

大曲地域行政相談 ■午前10時～正午 ■大曲交流センター2階
西仙北地域行政相談 ■午前10時～正午 ■大綱交流館
南外地域行政相談 ■午前10時～正午 ■南外コミュニティセンター
協和地域行政相談 ■午前9時～正午 ■水沢世代交流福祉館
■午後1時～4時 ■協和市民センター(和ピア)

17 火

神岡地域行政相談 ■午前10時～正午 ■かみおか嶽雄館

18 水

中仙地域行政相談 ■午後1時30分～3時30分
■中仙農村環境改善センター

19 木

仙北地域行政相談 ■午後1時30分～3時30分
■さくまろ館

21 土

あきた結婚支援センター・出張センター開設日 ☎ 018-874-9471
■午前11時～午後4時
■市民活動交流拠点センター(Anbee 大曲) 会議室



休日歯科診療当番医

詳細は、大曲仙北歯科医師会ホームページ(右の2次元コード)を確認してください。

■診療時間／午前9時～正午



6月の花火打ち上げ予定 (5月22日現在)

日時	場所
6月7日(土)午後7時50分頃～	南外ふれあいパーク(関連記事22ページ)

予定は変更になる場合があります。最新の情報は、市ホームページ(右の2次元コード)をご確認ください。

【問い合わせ】花火産業推進課(はなび・アム内) ☎ 0187-73-7931



人口と世帯数

※()内前月比

4月30日現在

人口	73,119人	(-98)
男	34,442人	(-41)
女	38,677人	(-57)
合計	31,548世帯	(+22)

人口増減内訳	
出生	19人
死亡	135人
転入	180人
転出	162人

※住民基本台帳登録数

担当者コラム

今日も「だいせん日和」

また走る理由が、見つかったような気がしました▼5月11日に行われた「だいせん田園ハーフマラソン」。冷たい雨に濡れ、ふらつきながら最後の長い坂を必死に登る74歳のランナーの姿がありました。制限時間、そして限界との闘い。時間切れまで残り20分、ゴールテープを切り見事完走しました。完走を信じて待っていた奥さんが涙ながらに駆け寄り、肩を支える姿。ポロボロになりながらも、前へ前へと進み続け完走したランナーの姿。拍手に包まれるお二人の姿に、胸が熱くなりました▼私はかつて、角館から鷹巣を目指す「秋田100キロチャレンジャーマラソン」に挑戦しましたが、96キロ地点で13時間のタイムアップ。あのときの悔しさを思い出しました。そして、完走したそのランナーの姿を見て、改めて気付かされました。「挑戦」は年齢でも限界でもなく、自分自身の心が決めるものなんだと。まだゴールしていない私の100キロマラソン。あの日の続きに向かって、もう一度、走り出してみようかな。(け)

広告ページ

MY DAISEN MY HEART

夜にワルツ

思い出の街、憧れの大地、青春の舞台。

大仙市は音楽の郷(さと)である。

第7回目となる今回は、大仙市在住・出身、そしてそのどちらでも無いが大仙市で積極的に活動をしてきている縁のアーティストが揃う、まさに大仙市愛に満ちたステージです。

かさはらもとじ

齊藤真生

栗林聡子

rirox

司会ノ根田朋子(FMはなび)

Music Festival in DAISEN

大音郷

2025 6.22 SUN

会場 秋田県大仙市 大曲市民会館 大ホール

OPEN 13:00 START 14:00

秋田県大仙市大曲日の出町2丁目6-59 TEL.0187-63-8765

<主催>大仙市・MFD実行委員会 <企画制作>FMはなび <お問い合わせ>FMはなび 0187-88-8246

